

文化を創る、フラッグシップ。

2016 冬

GRANSHIP

グランシップマガジン vol.4



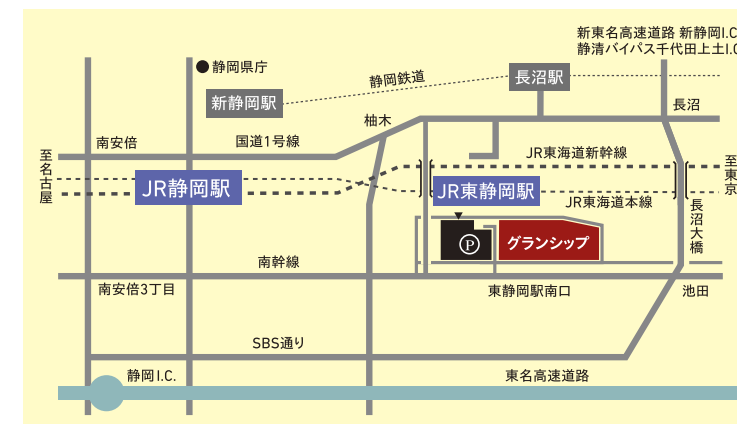
特集

5人の詩人によることばのリレー

2015年しずおか連詩の会 in浜松 発表会レポート

GRANSHIP グランシップマガジン vol.4 2015年12月15日発行

公益財団法人 静岡県文化財団



ACCESS

- ① JR東静岡駅南口隣接
静岡鉄道長沼駅から徒歩10分
- ② 東海道新幹線(ひかり)で
東京・名古屋から1時間、新大阪から2時間
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分
- ③ 車では東名高速道路 静岡I.C.から20分
新東名高速道路 新静岡I.C.から15分
静岡バイパス千代田上土I.C.から10分
- ④ 富士山静岡空港から静鉄バス
(静岡エアポートライナー)で静岡駅まで55分
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分

GRANSHIP
Shizuoka Convention & Arts Center

ふじのくに
芸術回廊

静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 指定管理者 公益財団法人静岡県文化財団
〒422-8005 静岡県静岡市駿河区池田79-4 TEL.054-203-5714 FAX.054-203-5716 <http://www.granship.or.jp>



GRANSHIP Contents

Feature

5人の詩人によることばのリレー
2015年しずおか連詩の会 in 浜松
発表会レポート

Interview

スペシャルインタビュー！寺井尚子
自分の歌を歌い続けたい

Pick up1

新しい浪曲に出会う
グランシップ寄席く国本武春、弥生の浪曲三昧く

Column

岩下尚史の伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。
VOL.4 鑑賞するだけでは、辿り着くことの出来ない境地。

GRANSHIP Feature Gallery

女性の幸せを願う春の伝統行事
高松宮妃のおひなさま展

Pick up2

世界に誇る大人の人形劇
グランシップ出前公演 人形浄瑠璃 文楽

Information

グランシップ友の会 会員募集中
第11期グランシップモニター募集

GRANSHIP Event Calendar

グランシップで開催される2016年1月く3月のイベントカレンダー
この初春、グランシップへ行っておきたい58のこと。

Introduction

ふじのくに文化情報センター通信 VOL.3

Introduction

北部生涯学習ボランティアの会（スマイルメイツ）&ぶんかさろん・しみず
こどもに、大人に、きちんと伝えよう 地域の文化

Outreach

グランシップ子どもアート体験！学校プログラム
「連詩をつくろう！ワークショップ」

SPAC One People, One Art

俳優・たきいみきが語る『黒蜥蜴』の魅力

Introduction

地域の活性化に取り組む文化施設
さあ、行こう！あなたの街で文化の幕開け

Information

静岡県立美術館「ウィーン美術史美術館展ー風景画の誕生ー」

Exhibition

歩いて、出会って、こころも躍る、静岡の初春
音楽・展示・舞台・ワークショップ：県内2016年1く3月のイベント情報 A to Z。

Introduction

貸施設のご案内
いろいろな便利なグランシップのリハールサル室・練習室

Information & Communication

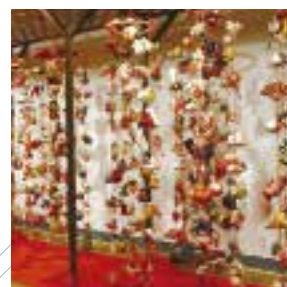
表紙の絵



川見俊《久能山東照宮 初詣》2015年 ケント紙、鉛筆、油性マーカー、ボスカ、水彩

2年前に久能山に登ったことがあります。
友人と二人で車で東京行った帰りに、せっかくなので湯河原で温泉に入り、
夜も遅いので「どこかで車中泊しよう」と思い、探しているうちに三保の松原まで来てしまい、
その駐車場に寝ました。
浜で朝日を浴び、久能山に登ってみようということになり二人で朝早くから石段を登りました。
東照宮は開門前ですぐにまた石段を下りました。
ちなみに現在その友人とはほぼ絶縁状態になっています。。。。

川見俊／1981年佐久間町生まれ。佐久間高校卒業後、名古屋造形芸術大学デザイン科に進学。卒業後も愛知に残り、東海エリアを中心に作家活動を続けています。絵画の他に、立体やインスタレーション、写真などいろいろな手法で作品を作っています。「地元」は自分にとって大事なテーマの1つになっています。



時間と場を共有し、40編の詩をともに紡いだ3日間。
その間、詩人たちは何を思い、何を得たのでしょうか？
それぞれの感想を聞きました。

連詩は
思いがけない言葉との
出会いが楽しみ。
ただ今回は、
場所と時間を共有できず痛恨。
覚 和歌子



普通はさらけ出すことのない手の内を、
さらけ出しまくった3日間でした。
町田 康



つくり手としても、人としても信頼しているみなさんから
アイデアをもらえたりするのが嬉しくて、ありがたかった。

岡本 啓

参加詩人5人に聞きました。

連詩の会を終えて



連詩はある意味、孤独をさらけ出す場。
非常に多様な5人が集まって、
その多様性が遺憾なく発揮された。

野村喜和夫

揚げ句につながる
第39詩を創作するときは
緊張で手が震えました。
この会がとても好きなので
またぜひやりたい。

三角みつ紀



野村喜和夫
詩人。当会への参加は10回目。2009年より創作の場をまとめる
「さばき手」を務めている。戦後世代を代表する現代詩人のひとり。

覚 和歌子
詩人・音楽家。当会への参加は4回目。詩作を中心に、歌手への詩の提供、
朗読、翻訳、舞台演出、絵本創作など幅広く活躍。

町田 康
小説家・詩人。当会への参加は初。1997年に処女小説「くっすん大黒」で
野間文芸新人賞、2000年に『きれぎれ』で芥川賞を受賞。

三角みつ紀
詩人。当会への参加は3回目。大学在学中に第42回現代詩手帖賞、第1詩集
『オウバアキル』で第10回中原中也賞を受賞。
朗読や音楽活動も精力的に行う。

岡本 啓
詩人。当会への参加は初。アメリカ滞在中に書いた詩で第52回現代詩手帖賞、
第1詩集『グラフィティ』で本年度の中原中也賞、H氏賞を受賞。

2015年しずおか連詩の会 in浜松



グランシップ出前公演

2015年しずおか連詩の会 発表会レポート



詩人によることばのリリース

連詩とは、連歌や連句の美学を
ベースにした創作現代詩のこと。「し
ずおか連詩の会」の監修者でもある
詩人・大岡信の提唱により始まりま
した。1999年の開始以来16回目
となる今年は、はじめて浜松の地で
創作。3日間かけて、各人が順に、五
行と三行の詩を交互に編んでいきま
した。2日目には参加者の覚和歌子
さんが体調不良のため宿泊先から
メールで参加というハプニングも！
そんな中巻かれた連詩の全編と、
11月8日の発表会の場で語られた
詩人たちの解説の一部をご紹介します。
(全編はP6〜7に掲載)

【第1番〜第5番の解説】

康：「注意は特にないが最初らしい
ものを」といわれていたので、「これか
らやるぞ」という感じの詩を2つ書い
て、野村さんにとちらがいいか相談
したところ、こちらになりました。

みつ紀：「出発しました」を受けて、
私たちがそれぞれ出発してきた過程
を「人々が運ばれる振動」とし、(開
催地が音楽のまち・浜松ということ
で)「振動」に音の意味も込めました。
喜和夫：英語で母語をマザートング
(母の舌)といいますね。そこで、第
3詩の「舌」から「母なる言語」とし
ました。

啓：言語を発するのは口だろう、と
いうことで「口」。また「廃墟のような
街」でも、人が何かしてほいたいと

いう気持ちがあつて、それで「口をお
おきくあげた」としています。
和歌子：第4詩が「樹のこえはかき
きえた」というフレーズで終わってい
るのですが、始まったばかりの一回り
目で、何かがなくなるといふ方向に
いくのをそのまましておかないほ
うがいいかなと思って、「ついでなこと
をはじまりにして」という3行目を
出しました。

【第13番の解説】

みつ紀：(第12詩の2行目から)死
んでも止まっていけない、動いている
と感じました。そこで、「微動だにし
た」としました。

喜和夫：第13詩を見せられたとき、
「微動だにした」にちよつときと
しました。また、三角さんの今回の作
品は各行の字数が全部同じなん
です。なので、三角さんのその冒険心と
でもいうものなるべく活かしたい
と思い、文法的には間違っているかも
しれないけれど、「微動だにした」に
ゴーサインを出しました。

【第29番の解説】

啓：この詩を書いた前日、舞阪地区
(浜松市)を歩いていたときに町田
さんが「ここ幽霊駐車場だ」みたい
なことを言っていたんです。それを
聞いて僕は、「何だその新しい言葉
は、この人は普段からこんなについ
い言葉遣いをするんだー」と思って、
詩に使わせてもらいました。で、その
ことを町田さんに話したら、本当は

一	そうすすよねえ、私の犬がどこにいるか教えてくださいますって言ったらそこにいるよ、って教えてくれた人が出発しました ほのほのと明るい浦を出発しました そのとき鳴る音はどんな音だったでしょうか あなたはそれをわかりやすく詠めてください	康
二	人々が運ばれる振動 あまりにまぶしくて 満ち引きで舌が痛い	みづ紀
三	いろんなものを捨ててきた　あるいは奪われてきた ような気がする　肉を躍らせたあの騷擾の記憶も サキフォンの優美な曲線も いまは遠い　でも母なる言語だけは残る 残るだろう　たとえ廃墟のような街に放り出されたとしても	喜和夫
四	口をおおきくあけた 億年の風が　いきものの臭いを　はげしく南東へはこんでいった 樹のこえはかきさえた	啓
五	海にたどりつく頃には 歌であってほしい ついでることをはじまりにして 懲りない逃げ水のように 生まれる方へ　生かす方へ	和歌子
六	オーボエに望んだら腰裳がまちがえた 生涯の熱が噴出した 顔をちかづけて夢中で吸った	康
七	吐いたら　響きます そろそろ信号ラッパ 耳をふさいだ午後の 陽光は　平等に降る 生存期間は無関係ない	みづ紀
八	そうなんだ　かつていたところに生命があったので 八十六歳で子をした大実業家から　森の樹液のレストランの カナブンやカブトムシまで　絡みもつれ繁茂する生命があったので	喜和夫
九	誰の菌形なんだろう 胸はずかだ　閉館まぎわの図書館のように 不思議と唾液は苦い この鉛筆は木だった するとほくらはずつとどこにいたんだろう	啓
十	浜名湖の底に眠る プレオサウルスが前世だった 大腿骨は　おだしを取られる前に化石になって	和歌子
十一	また上空で轟音がうごいてる 無数のスズメがやわらかな手になって 何度も空を殴る ほとんど空はおおしく揺れ　いくつにもわれたからだが ばらまかれる	啓
十二	ばくの想像のなかの鳥は落ちない たとえ死んでも　はばたきを灰のように散らしながら うっすらと浮かぶ雲にまぎれてゆぐたけ	喜和夫
十三	五月吉日にきみは願っていて、 浜松駅で初めて下車しました。 カフェザイルで朗読をして、 おそく晴れてて曇っていて、 羽にまみれて　微動だにした。	みづ紀
十四	生きず死なないスキヤットが広場にひろがり 顎をガクガクさせてエールを送って 六月前なのに毛髪がドシドシ脱けました	康
十五	暗闇の真綿が低くうなって夢をしめていましたが 熱がでて汗がかけたからしめたものです 気のせいか爪も伸びたようです あっち、と指さす先には弁天鳥があって 四人の後ろ姿が遠ざかっています	和歌子
十六	やっぱり、そうだ　口ごもるとき 顔はつよくひつかかれています ゴミ袋がやぶけて、朝のひかりがもらえる	啓
十七	仲直りして 愛を交わしたあとの あなたの腰ブラボー 床へ厨房へ あいうえお、あいうえお、のように	喜和夫
十八	ひきつつき言葉の操練 青は青でいっぱいだが 航空機も連なっている	みづ紀
十九	わたしたちが協同して脱殻して 再び集めた米や麦は誰のためのもでしたか つばものが共同して脱魂した仏頭が たくさんの利息を請求しています 大敗の渚でわたしにはもうなにもわかりません	康
二十	新曲のタイトルは「残高照会」 バンドの名前はアフィリエイト 夢見るワールドツアー　週一の英会話	和歌子
二十一	白砂青松のこの地に 楽器づくりの音がひびき始めたのは いつの頃だったのだろう　ふと人生の最後には ラヴェルのボレロを聴くんだと思いついて 波光きらめく果て　すべての楽器たちよ くりかえしの呪力 円環の恍惚 修羅と祈りは　尻尾を食い合う二匹の蛇	喜和夫
二十二	ナイフですばやくこじあける ひとつだけ、かるくてからっぽだった かわいたカキの殻が　暗い宇宙にわすれられていた	啓
二十三	月は欠けて膨らむのだからと 唱えながら水面を正している いつせいに乗りこんで沖へと 過ぐすため息するための小舟 漂う血の上を漂う小舟の群れ	みづ紀
二十四	酒精はめぐる　めぐりにめぐるよ　こんな汚れた地球 立ち去るにも値しない　とかつぶやきながら　ビートから竜舌蘭へ 竜舌蘭から棚田の稲穂へ　酒精はめぐる　めぐりにめぐるよ	喜和夫
二十五	すみません、忘れ物ですよ、って親切に 声をかけたのに半泣きで逃げていく どう思います？ひどくないですか？ と問うたのに鹿十して答えぬ内府 おい、内府、そのマティニー、ちよつとやめてもらっていいですか	康
二十六	スタジアムは縄文の村の上に建っている むかし弔いの幡を舞わせた風のわだちを 銀のボールが無邪気になぞる今 守りたかったゴールをまちがえて　わたしたち 夕陽を後へは引きかせせない	和歌子
二十七	天に触れようとしてたがいました あたらしい童を抱いて花をそえた はためいている重力に呼ばれて眺	みづ紀
二十八	若枝で丁寧に名前を綴る 町田さんが指さした幽霊駐車場で きみはだれ、と尋ねられた ほくらは誰なのか　きみの幽霊の瞳にも灼きつくのか 気がつけばいつも地上をふみしめている	啓
二十九	そこで、ない脚となかった膝を挽めて跳躍 したら捻挫。でも大丈夫、何度でも聞いてあげるし、何度でも生まれてあげる ソンプレロのごと赫奕として	康
三十	よろこんで、ここから、どんな指示にもしがいま 汚れた唇で不恰格になった魂をぬぐってあげましょうか あのひとの歌って豚の淨瑠璃だね、って、言われても 泣きじゃくり　踊り上がり いつのまにかここにいた 砂丘ではいつさいが凍えている しゃがみこみ目を凝らす　かすかに、ほら　砂つぶが ちいさく飛びあがり　指のあいだを移動していく	啓
三十一	わたしが描いた紋様ならばすばらしい たやすく感動しない自分がさみしくて ふるえて　共鳴せえへんかってしたい	みづ紀
三十二	洗い晒す　調律する　明け渡す 私でないものの通い路となる いまわのきわを　今として さよならとふたり　連れ立って 暗渠を河口へ向かう	和歌子
三十三	いまや全く自由であろう　汽水のひかりを浴びて立つそれを 見知らぬ分身と呼ぼうと　不眠の蟋蟀と呼ぼうと ぼろぼろのオルフェウスと呼ぼうと	喜和夫
三十四	中央の餅や楕円形 コンフィとかになりける鴨 未来やなんかも木の枝にひきかかってヒラヒラしていやがるぜ 噫、うれしいなあ、こんな午後を生きていられて 色、とけてほどけて、山体も割れ、龍神、マッハで昇天していつて うろこ雲がせかいにのこった どこまでもとけこんでいかない一台の車椅子が 光景を支える折りのように思えた	康
三十五	右足を損って 皮膚を裂いて ふくよかな日 今日に黙礼し まもなく、雨 祝福の速度でたどり着いたものたちの湿った上着 言葉よりも細やかにちぎって 花吹雪	みづ紀
三十六	祝福の速度でたどり着いたものたちの湿った上着 言葉よりも細やかにちぎって 花吹雪	和歌子
三十七	祝福の速度でたどり着いたものたちの湿った上着 言葉よりも細やかにちぎって 花吹雪	和歌子
三十八	祝福の速度でたどり着いたものたちの湿った上着 言葉よりも細やかにちぎって 花吹雪	和歌子
三十九	祝福の速度でたどり着いたものたちの湿った上着 言葉よりも細やかにちぎって 花吹雪	和歌子
四十	祝福の速度でたどり着いたものたちの湿った上着 言葉よりも細やかにちぎって 花吹雪	和歌子

2015年 しずおか連詩の会「明るい浦に鳴る音」の巻

創　作	2015年11月5日(木) 2015年11月6日(金) 2015年11月7日(土)	クリエート浜松 舞阪協働センター クリエート浜松
発表会	2015年11月8日(日)	クリエート浜松

“有料駐車場”と書いていたらしいんですね。この詩はそういう勘違いから生まれたものです(笑)。

【第36〜40番の解説】

喜和夫：(第34詩と第35詩を受けて)私がより私になろうとも、あるいは、私でないものになろうとも、まったく自由であろう、という意味です。そして、そんな風に変容していく私が1行目の「それ」。浜名湖は、淡水と海水が混じり合っている汽水で、その状態が、私と私以外の何かが混じり合うというメタファーになると感じ、汽水という言葉を使いました。

康：連詩への通底したイメージがありまして、それは何かといえば「噴出」なんです。地面が割れて何かが吹き出してくるイメージ。それが最後の行につながっています。あとは、龍神を出したいなという話があったので、ここを出しました。規模感を大きくしたかったんです。

啓：「色、とけてほどけて」とあって、そこに何か溶けてないものが1つあれば面白いかなと思い、書いたのが車椅子です。なぜ車椅子かといえば、浜松入りした日に一人で中田島砂丘に行った際に波打ち際に車椅子の人がいるのが見えたから。実際は、人と犬が遊んでいて、それが車椅子に乗っている人に見えただけなんですけど、そういう人工物に、希望に見える部分があるのかなと思います。

また。
みづ紀：岡本さんが書いた2行目が、人類の孤独のように思えたので、揚げ句の覚さんに静かにパスできるようにと、この5行を書きました。

和歌子：三角さんの第39詩、まもなく降った雨に私たちは上着をしつとりとしめらせて、一同揃って最終連に無事たどり着きました。「ちぎって」が約束する、の意味のダブルミーニングとなっているのは、連詩の幕切れにふさわしいともいえるでしょう。

11/6 創作現場潜入レポート@浜松市舞阪協働センター

11月6日(金)、2日目ということもあり、野村さん、町田さん、三角さん、岡本さんの4人は終始、なごやかな雰囲気(覚さんは体調不良のため宿泊先からメールでの参加)。昼食後は弁天島界限を揃って散策し、キラキラと光る湖面を背に歩く岡本さんを、町田さんと三角さんが激写する場面も。写真を撮られるのが得意ではないという岡本さんは「仲間だと思っていたのに…!」と苦笑い。右の写真は出来上がった野村さんの詩をみんなで確認しているところです。みなさん真剣な表情で読み入っていました。



LISTEN TO MY MUSIC



スペシャルインタビュー・寺井尚子 自分の歌を歌い続けたい

2016年2月13日、第一線で活躍するヴァイオリニストの寺井尚子さんがグランシップに登場！
静岡市出身のジャズヴォーカリスト・ウィリアムス浩子さんをゲストに迎え、
どんな演奏を聴かせてくれるのでしょうか？
コンサートについてはもちろん、ヴァイオリン、そしてジャズとの出会いまで、お話を伺いました。

—まずは、ヴァイオリン、そしてジャズとの出会いについてお話しいただけますか。

4歳のときに自分からヴァイオリンを習いたいと言いました。母がヴァイオリンのコンチェルトが好きだったので、胎教といいますが、お腹の中にいる頃から聴いていたためか、物心ついたときにはヴァイオリンが好きで。ピアノとかではなく、ヴァイオリンの音が自分の中で鳴っていたんです。

ヴァイオリン教室に通い始めて、プロになりたいと思ったのは6歳のとき。当時、NHK教育テレビ（現・Eテレ）の『バイオリンのおけいこ』に出演していて、先生は女性ソリスト。その先生のコンサートを初めて聴きに行った際、私もプロになりたい、と強く感じました。

ずっとクラシックを学んでいましたが、14歳のときに腱鞘炎になってしまい、レッスンを休まざるをえなくなりました。そこでクラシック以外の音楽をいろいろと聴くようになり、ある日出会ったのが、ジャズの名盤、ビル・エヴァンスの『Wal t z for D e b b y』。聴いた瞬間、その自由な感じに魅了されました。そして、「この世界観をヴァイオリンで表現できないか」と思ったわけです。

それからは、出たとこ勝負といいますか、「やってみよう」「こういう風になりたい」という理想や、「尊敬するジャズメンたちと、音で自由自在に会話できるようにしたい」という強い気持ちがまずあって、そこに向かって一歩一歩、手探りしながら進んできた感じです。

—ヴァイオリンとジャズ、それぞれの魅力とは？

ヴァイオリンは体に密着させて弾きます。弦の振動が鎖骨を伝わり、心臓を通じて大地に響き、同時に、Fホール（F字孔。表の板の中央付近にある左右対称の穴）から出た音が天に向かっていくのを直に感じながら演奏できるんです。ヴァイオリンの音色は人の声のように表現力が豊かで、木楽器ですからぬくもりもある。そういった点が魅力ではないでしょうか。

ジャズはやはり、即興の部分が魅力であり、同時にクラシックとの違いでもあります。ジャズにも譜面はあるんですけど、コード進行だけしか書かれていない部分がけっこうなボリュームを占めている。クラシック畑の人がジャズを演奏するとき、最初にぶつかる壁がこのアドリブなんです。「好きに弾いて」といわれても戸惑ってしまう。

ただ、私の場合は、もともと譜面がない音を弾いて怒られるタイプだったから、ジャズの真っ白なコード譜を見て、「ほほう、みたいな（笑）。」「自分の歌が歌えるんだ！」とかえってそこに惹かれましたね。



—1998年に初リーダー作『Thinking of You』を発表されて以来、精力的に活動されています。プロとして気をつけていらっしゃることはありますか？

身体のメンテナンスが特に大切だと思っています。食事は、糖質をあまりとりすぎず、タンパク質を中心にバランスよく食べるよう心がけていて、東京にいるときは自炊です。料理本を見ながら作ったりもします。それが気分転換にもなりますね。

運動は、体幹を整えるストレッチをしたり、歩いたり。愛犬・作君との散歩が一番のリラックス法です。私、音楽を聴き流せないんですよ。レストランで食事をしていて、そこでBGMが流れていると聴き入ってしまう。だから、犬との散歩の途中にカフェに寄って、テラス席でお茶していると本当にくつろげます。テラスは無音ですから、そこで作曲をすることもあります。犬を飼い始めてから朝型になったし、散歩で2時間ぐらい歩くと、本当に健康的になりました。

—2015年にバンドメンバーを一新されました。バンドと、寺井さんご自身の今後の展望を教えてください。

前のメンバーとは2002年から13年間活動し、あうんの呼吸が育っていました。いくつもの目標をクリアしたとき、次の扉を開けなければ、と思い、勇気のいる決断でしたが、メンバーを一新しました。新しいメンバーには平成生まれもいて、思わず「ご両親は何歳？」と聞いちゃいました（笑）。みんな本当に素晴らしい才能と感性を秘めていますから、これからは、まずはこのバンドのサウンドを極めていきたいですね。

それと平行して、出会いを大切に音楽で会話をしながら、自分の歌

が歌えたらいいなと思っています。大人が楽しめる音楽を奏でつつ、私自身も楽しむ。そんな風にやっていきたいらいいですね。

—2016年2月13日、グランシップでコンサートがあります。ずばり、静岡の印象は？

静岡といえはお茶ですよ。私は日本茶が大好きで、一日何杯も飲みますし、コンサートには茶葉はもちろんマイ急須も持って行くほど（笑）。静岡のみなさんからは、内に秘める情熱を感じます。最初はシャイだけど、火がつくと熱い、みたいな。

—最後に、静岡のファンにメッセージをお願いします。

グランシップはとても久しぶりで、すけれど、新しいメンバーとともに伺えることをとても楽しみにしています。また、今回は、静岡市出身であり、素晴らしい声と感性をもつヴォーカリスト、ウィリアムス浩子さんをゲストに迎え、どんなステージになるか、今からワクワクしています。会場で、生の演奏を体験していただけたらとても嬉しいです。ぜひお楽しみに。

グランシップ バレンタイン・ジャズ 寺井尚子クインテット

2/13(土)17:00～
グランシップ 6階 交流ホール

一般 5,100円
こども・学生 1,000円

SOLD OUT!

Naoko Terai

寺井 尚子

1988年、ジャズ・ヴァイオリニストとしてプロデビュー。以降、情熱的な演奏と繊細な表現で多くのファンを魅了し、日本のジャズ界を牽引し続けている。リチャード・ガリアーノ、リー・リトナー、ボブ・ジェームス、ハービー・ハンコックといった世界的なアーティストとの共演も多数。2015年に発売された最新アルバム『HOT JAZZ』はバンドメンバーを一新して制作に挑んだ。



vol.4 鑑賞するだけでは、辿り着くことの出来ない境地。

前回述べましたように、和歌連歌俳諧をはじめとして、書画に音楽、香花茶、あるいは弓馬の道、そして能や浄瑠璃かぶき芝居などに至るまで、諸芸のすべては自ら稽古を通じて身に付けるものであり、その担い手と享受する側のあいだに断絶はなく、多くの場合、二者は兼ねられたのであります。つまり、日本の伝承芸能には純粋な意味での「鑑賞芸術」はなかったと言っても、言い過ぎではないと思われます。ですから、仕合せにも、名人の芸に立ち会う側に廻ったときには、その優れた業に頭れる、そこに至るまでの修行のきびしさ、それによって完成された人格そのものに、深い共感を覚えることが出来たことでしょう。理想を申さば、私たちも、そうした古風な喜びを味わいたいものです。

しかし、そうするには、たんなる「鑑賞」と云う名のもとに傍観―と云ってわるければ、水くさく観察しているだけでは、キレイかそうでないか、あるいは巧みの拙いのと、ごく上ツ面のことは察しが付いたとしても、それを演じる人の心の内に入って、その道の奥儀を極めようとする、おたがいの寂しさ、あるいは喜びを共にすること

はできません。こうした伝承芸能との付き合い方に限りませんが、最近では、もう何んに関しても知りたがり、見たがるわりには、その内側に入って触れたり、あじわうことには消極的です。あくまでも外側から観察し、書物で仕入れた知識をもとに分析して、高いところから、〇か×かを決めたがることを愉快に感じる人たちが多いようであります。しかし、芸能の本来は「あそぶもの」で衰えた魂を活性化させるための術であり、怜悯な批評家の態度で鑑賞するような筋合いのものではありません。その芸を代々伝えた、私どもの遠い先祖の魂の声に心を傾け、それを我が身に重ねてしみじみと味わうためには、鑑賞するだけではなく、その道の師について稽古をし、その修行のなかで、見も知らぬ昔の人々、あるいは自分以外の演じる人たちとの共感を見出すことが出来るのではないのでしょうか。私がこうしたことを、身を以て感じるようになったのは、三十いくつの時に、浄瑠璃のなかでも、とりわけ洩いとされる蘭八の節と曲とに悩まされるようになってからのことでした。これに身を入れて稽古をしてみます

伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。

岩下尚史

と、いかに少年の頃から芝居を見続けて居たとは言うものの、やはり、芸のほんとうのところは分かっていたはいなかったと云うことを、おりにふれて、感じるようになったのです。

実際、蘭八節を七、八年も稽古して、酔狂にも千之流皆伝の免状を貰うようになってからは、おなじたぐいの浄瑠璃かぶき芝居だけでなく、たとえば能を見るときでも、囃子や謡の間、役者のハコビなど、それに心をつけて見るときは、それまでとはまるで異なる、一段の趣味の加わったことは、自分でも驚くほどでした。

ありていに言えば、それまでは何の舞台に接しても、実感の伴わない鑑賞の段階にとどまっていたわけでありますが、みずから芸の稽古に苦勞してからは、節や間が分かるようになったなどは些細なこと、それよりは演じ手の心の中の波瀾や精神の閃きに、それこそ自在に心を馳せることが出来るようになった、と云うことなのでしょう。

ですから、もし、能楽や文楽や歌舞伎などをわかりたいと思うのであれば、鼓などの囃子ごと、あるいは浄瑠璃三味線の稽古をするほかはないと、冒頭で申上げたわけですが。

TV番組でもおなじみ。ハコちゃんこと作家・岩下尚史氏のコラムが好評連載中。

岩下尚史（いわしたひさふみ）…1961年熊本県生まれ。作家。新橋演舞場勤務を経て、処女作『芸者論 神々に扮することを忘れた日本人』で、第20回和辻哲郎文化賞を受賞。ほかの著作には、『名妓の資格―細書・新柳夜咄』、『見出された恋―「金閣寺」への船出』がある。柔らかな物腰と歯に衣着せぬ物言いのギャップが人気を呼び、各メディアに多数出演。2016年NHK大河ドラマ『真田丸』に明智光秀役で出演決定。



グランシップ寄席 ～国本武春、弥生の浪曲三昧～

「待つてました！」

武春浪曲の熱いステージ

毎回様々なテーマで開催しているグランシップ寄席。今回は「3月」をキーワードに、うなるカリスマ！浪曲師・国本武春の独演会をお届けします。

三味線をギターのようにかき鳴らし、うなり、語り、歌うオリジナルのスタイルは、「グランシップ子どもアート体験！学校プログラム」でも大人気で、浪曲を知らない子どもから大人まで、多くの人を笑いと感動の渦に包んでいます。

前半では、そのオリジナルスタイルをたっぷりとお楽しみいただきます。主要演目は、今や氏の代名詞といえる「忠臣蔵」。12月のイメー

磨き上げられた
伝統話芸を

後半は日本話芸をとくと堪能できる、本来の浪曲スタイルで披露。曲師・沢村豊子とのピッタリ息の合った浪曲は、まさしく名人芸。即興性も魅力のひとつである浪曲において、浪曲師と曲師の関係は夫婦以上に深いのだとか。

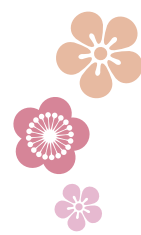
演目は落語でも人気の「紺屋高尾」。花魁と職人の人情味あふれるラブストーリーです。表情豊かな国本氏の世界にあつという間に引き込まれ、ほろりとさせられるひとときとなります。



曲師・沢村豊子

グランシップ寄席～国本武春、弥生の浪曲三昧～

2016年 3/13(日) 14:00～ ■6階交流ホール
全席指定 一般3,500円 こども・学生1,000円



高松宮妃のおひなさま展

女性の幸せを願う春の伝統行事は音楽をテーマに楽しみ色々。
行っておきたい、グランシップならではのおひなさま展。

2016年 2/21(日)～3/6(日) 10:00～17:00(最終入場16:30)

■6階展示ギャラリー1 入場無料 期間中無休

「つるし飾り」が皆さまをお出迎えます。



富士宮本町商店街振興組合レディース会のメンバーによる、たくさんの愛らしい「つるし飾り」を会場と1階エントランスに展示。ロビーではひな祭りにちなんだ手作りグッズ販売、和小物工作教室も開催予定。

調度品の中から
楽器、茶道具、遊戯具を
間近で見られます。



細やかな調度品と
同時に本物の楽器も展示し、
その精巧さを見比べていただけるようになっています。

🌸 ちょこっとガイド&館内見学ツアー

2/21(日) 11:00～、13:00～ ※事前申込制

グランシップサポーターによる展覧会のガイドと、
グランシップの館内をめぐるバックステージツアー。

🌸 ギャラリートーク

2/27(土) 14:00～

地歌箏曲演奏・研究家 長谷川慎氏(静岡大学准教授)による実演(古楽器)とお話。

🌸 箏ミニコンサート

2/27(土) 11:00～、13:00～ (各30分)

グランシップアウトリーチ登録アーティスト 福本礼美氏による
箏の演奏をお楽しみください。

「高松宮妃のおひなさま展」同時開催
答礼人形「富士山三保子」里帰り展

平和の大切さを後世に伝える、
海を渡った人形が里帰り。

昭和2年(1927年)、当時険
悪になりつつあった日米関係を憂慮
したギョーリック宣教師の提唱で、
全米から集められた約12,000
体の「青い目の人形」が、日米友好
の証としてひな祭りの時期に日本
全国の学校に贈られました。静岡県
の小学校と幼稚園にも253体の
人形が届けられました。

その返礼として、当時、日本国際
児童親善会の会長であった渋沢栄
一氏が中心となり、日本全国から集
めた日本人形58体をクリスマスの
時期にアメリカへ贈りました。静岡
県からは人形師・平田郷陽が制作
した答礼人形「ミス静岡／富士山
三保子」がお道具類やバスポートを
持ってアメリカへ旅立ちました。

戦後70年を迎え、戦争という不
幸な歴史を乗り越え、89年の時を
経て「富士山三保子」の里帰りがつ
いに実現します。アメリカで紛失し
てしまったお道具類や傷んだ着物
を新調して、ふるさとの皆さまと対
面。また、県内に現存する「青い目
の人形」も展示します。

日米交流の架け橋となった人形
は、私たちに平和の大切さや命の尊
さをあらためて教えてくれます。

【展示内容】



フローレンス (伊豆の国市のぞみ幼稚園蔵) マーベル・ワレン (御前崎市 御前崎市立図書館蔵) ミルドレッド (小山町 明倫小学校蔵) メリー (熱海市 網代小学校蔵) メリー (富士市 富士市立博物館蔵)



答礼人形「富士山三保子」

2016年 2/21(日)～3/6(日) 10:00～17:00(最終入場16:30)

■6階展示ギャラリー3 入場無料

「富士山三保子」里帰り展 県内巡回展

2/21～3/6 グランシップ6階展示ギャラリー(静岡市)

3/8～3/13(予定) プラサヴェルテ(沼津市)

3/24～3/28(予定) 遠鉄百貨店(浜松市)

お問い合わせ:答礼人形「富士山三保子」の里帰りを実現させる会
実行委員会事務局(静岡県企画広報部地域外交局)
tel.054-221-2309



静岡に春を告げる、
高松宮妃のおひなさま。

雅なイベントが満載のグランシップ
で「ひな祭り」を楽しんでみませんか。
平成10年より毎年開催している
「高松宮妃おひなさま展」では、約30
年間静岡に住まれた徳川慶喜公
の孫にあたる喜久子様が高松宮
家にお入りされる際、お持ちになら
れた京雛を展示。調度品は約600
点あり、漆器のひとつひとつに施され
ている本金箔の葵の御紋は、静岡の
蒔絵師の手によるもの。静岡県と縁
の深いおひなさまです。

おひなさまはもと「夫婦が幸
せに暮らす姿を表したもので、男女
一対のお内裏さま以外は自由に飾っ
ていたそうです。高松宮妃のおひな
さまは工芸品として素晴らしいだけ
でなく、古来の宮中文化を伝える貴
重なもの。雅やかなひな飾りを前に、
いにしへの風雅な暮らしに思いを馳
せてみてはいかがでしょうか。

ひな祭りを存分に楽しんでいただ
くために、サブイベントをご用意しま
した。今回のテーマは「音楽」。楽器の
特徴や歴史を紹介したパネルの展
示、箏のミニコンサート、和楽器の専
門家によるギャラリートークも開
催。現代では飾る機会の少ない段飾
りを愛でながら日本の歳時記を、ご
家族3世代でお楽しみください。

グランシップ主催公演・イベントが、よりオトクになる！ グランシップ友の会 会員募集中！

グランシップ友の会は、ここ静岡県で、世界の上質で多彩な文化芸術を気軽に一層親しめるよう、生まれ変わりました。
さあ、あなたも新たな感動とかけがえのない劇場体験の大航海をお楽しみください。



グランシップ友の会会員だけの特別な情報や特典をお届けします。

特典1 ポイント積立による割引サービス

対象のグランシップ主催公演のチケットをご購入いただくと、購入額の5%相当のポイントがつきます。

チケット割引販売

グランシップ1階レストラン・カフェでの割引

特典2 チケット先行予約・購入

特典3 催事情報のご案内

特典4 提携店での割引サービス

会費無料

ご入会方法

入会受付お問合せ

専用の申込書への記入、またはWEBフォームからお申込みができます。
申込書はグランシップチケットセンター窓口または郵送にて受け付けています。
※グランシップWEBサイト上に記載の「グランシップ友の会」個人会員規約をご確認の上お申し込みください。

グランシップチケットセンター
TEL 054-289-9000
(営業時間10:00～18:30)

〒422-8005 静岡市駿河区池田79-4
FAX 054-203-5716 E-MAIL info@granship.or.jp

第11期 グランシップモニター募集

今後のグランシップの企画運営に役立てるため、グランシップ主催事業に関するモニターを募集します。
主催事業を鑑賞後、アンケートをご提出いただき、年4回の意見交換会にご出席いただきます。
より親しみやすい施設を目指して、県民の皆さまのご意見を聞かせてください。

【活動内容】

◎グランシップで開催する年4回の意見交換会(土日開催予定)への出席。

※交通費実費支給

◎グランシップ主催事業を鑑賞し、ご意見、ご感想をアンケートにて提出。

※鑑賞公演に関しては招待。(同伴者は有料)

※交通費支給なし

※一部の事業はグランシップ以外の県内施設での実施

【応募概要】

応募資格／静岡県内在住、通勤の18歳以上の方(高校生を除く)

募集人数／10人

活動期間／2016年4月～2017年3月まで(1年間)

応募方法／チラシまたはグランシップホームページにある書式に、郵便番号、住所、氏名、電話番号、

性別、年齢を記入するとともに、グランシップ主催事業に対するご意見・ご感想等を

400字程度にまとめ、持参・郵送・FAX・E-mailにて下記までご応募ください。

応募先／〒422-8005 静岡市駿河区池田79-4 グランシップ「モニター」係

TEL 054-203-5714 FAX 054-203-5716 E-MAIL info@granship.or.jp

募集締切／2016年2月15日(月)必着

応募結果通知／厳正なる審査の上、3月中旬頃に郵送にてお知らせします。



写真：青木信二

グランシップ出前公演

人形浄瑠璃 文楽

初めての方にもおすすめの文楽公演

「人形浄瑠璃 文楽」はユネスコ無形文化遺産にも登録され、日本国内だけでなく海外でも人気の伝統芸能です。グランシップでは2005年から、毎年開催し、県内で文楽を鑑賞できる唯一の機会として多くの方にお楽しみいただいています。より多くの方に気軽に文楽に触れていただけるよう、今回はグランシップ出前公演として初めて浜松市で上演します。

文楽は、太夫、三味線、人形遣いの三業が一体となつて創り上げる総合芸術です。太夫はひとり何人もの登場人物を語り分け、三味線は時に激しく、時に甘美な音色で情景や心情を表現し、人形遣いは3人で一体の人形を操り、人間よりも人間らしい豊かな表情や動きで舞台を魅了します。文楽で描かれるのは常に人間の情。日本人の心の奥を捉えたストーリーは普遍的な魅力があり、現代人ものつ引き込まれてまいります。

【演目】

- 「団子売」
- 「心中天網島」
～天満紙屋内の段
～大和屋の段
～道行名残りの橋づくし

今回の演目はおめでたいお話の「団子売」と、日本のシェイクスピアとも称される近松門左衛門の名作「心中天網島」。夫を巡る妻と遊女、深い洞察力で描かれたふたりの女性の苦悩が胸に迫ります。
物語を楽しむ、太夫と三味線が全身全霊で発する浄瑠璃に耳を澄ます、三人遣いで表現される人形の動きに注目する…。文楽の楽しみ方は十人十色です。まずは生の舞台を肌で感じてみてください。初めての方にもお楽しみいただけるよう、事前レクチャーや字幕表示も用意しています。

グランシップ出前公演 人形浄瑠璃 文楽

2016年 3/12(土) 13:30～ 浜松市浜北文化センター 大ホール 全席指定:一般3,600円 こども・学生1,000円

「人形浄瑠璃 文楽」事前レクチャー 山川静夫のここがみどころ・ききどころ ～文楽人形遣いにせまる～



©山口敬三

初めて文楽を観る方や、もっと知識を深めて公演をより楽しみたいという方のために、元NHKアナウンサー・山川静夫さんがわかりやすく解説します。今もっとも人気の人形遣い・吉田一輔さんも登場します。

2016年 1/29(金)14:00～

■浜松市浜北文化センター 小ホール 参加料／一般1,000円 こども・学生500円 ※未就学児入場不可

申込方法／電話、FAX、WEBにて下記までお申込みいただくか、チケットをお買い求めください。

事前にチケットを購入されると、当日の入場がスムーズです。

チケット販売先／浜松市浜北文化センター窓口、HCFオンラインショップ <http://www.hcf.or.jp/>

事前申込(当日支払)／グランシップチケットセンター(054-289-9000)



2/3[水]

就職

JOBプレゼンツ
転職・就職希望者のための
合同企業面談会 シゴトフェア
■大ホール・海 ■13:00～20:00
(例)アルバイトタイムス tel.054-653-3383

2/5[金]～7[日]

イベント

静岡デザイン専門学校
デザイン ア・ラ・モード2016
■6階展示ギャラリー 他
■10:00～19:00(最終日17:00まで)
静岡デザイン専門学校 tel.054-252-1766

2/7[日]

音楽

2015 BRIO静岡
静岡市民大音楽祭
■大ホール・海 ■13:00～16:30
静岡市民大音楽祭実行委員会 tel.054-259-5911

2/11[木・祝]

音楽

GRANSHIP 主催事業
GRANSHIP ハイスクール・
ジャズ・フェスティバル2016
■大ホール・海 ■14:00～
■前売400円(当日500円)
県内の吹奏楽部による学生版ジャズフェスティバル。色とりどりの瑞々しい演奏をお楽しみください。
GRANSHIPチケットセンター tel.054-289-9000



2/11[木・祝]

就職

セカンドキャリア応援ガイダンス
■6階交流ホール ■10:30～15:00(予定)
しずおかジョブステーション中部 tel.054-284-0027

GRANSHIPショーウィンドウ

セラミックで創られた生き物たちは、私たちの心の中の見えない部分を写し出しています。この作品で表現したいことは、理屈ではなくもっと感覚的、直感的な世界です。それは子供たちの住む世界であり、大人たちが忘れてしまった世界ではないでしょうか。

GRANSHIPアートコンペ2015
GRANSHIP賞受賞作品「ここではないどこか」
作者／杉谷一考 展示期間／2016年3月27日まで



1/29[金]

講演会

GRANSHIP 主催事業
【GRANSHIP出前公演】
人形浄瑠璃文楽事前レクチャー
山川静夫のここがみどころ・ききどころ
～文楽人形遣いにせまる～
■浜松市浜北文化センター小ホール ■14:00～
■一般1,000円 こども・学生500円

文楽にまだ触れたことのない方のために、伝統芸能に造詣が深く、楽しいおしゃべりが人気の静岡市出身・元NHKアナウンサーの山川静夫さんが分かりやすくお話します。また、ゲストとして今もとても人気の人形遣い・吉田一輔さんをお招きし、普段見られない人形遣いの技術や人形の仕組みを実演を交えながらご案内します。伝統芸能を支える芸芸員の方から直接お話を聞くことができる貴重な機会です。
GRANSHIPチケットセンター tel.054-289-9000



1/30[土]

イベント

すこやか長寿祭
健康ふれあい交流会
■中ホール・大地 ■11:30～15:45
(公財)しずおか健康長寿財団 tel.054-253-4221

1/30[土]

講演会

第16回 静岡市子育て講演会
「絵本と子育てと鳥の巣の不思議」
講師：鈴木まもる氏
■11階会議ホール・風 ■13:00～15:00
静岡市子ども未来課 tel.054-221-1543

1/30[土]

音楽

第35回静岡音楽祭
■大ホール・海 ■14:00～16:30(予定)
※事前申込制
静岡県防衛協会 tel.054-261-6644

1/31[日]

音楽

シンフォニエッタ 静岡
第43回定期演奏会
■中ホール・大地 ■14:00～16:00
■2,000円～8,000円
シンフォニエッタ 静岡 tel.054-204-7778

2/3[水]

イベント

平成27年度静岡県定時制通信制
中部高等学校合同文化祭
■6階展示ギャラリー 10:00～19:30
■中ホール・大地 18:20～20:00
静岡県立藤枝東高等学校定時制 tel.054-644-3591

1/23[土]

講演会

静岡県立総合病院
がん医療公開講座(第1回)
■11階会議ホール・風 ■14:00～16:30
静岡県立総合病院 tel.054-247-6138

1/24[日]

舞台

GRANSHIP 主催事業
GRANSHIP 静岡能
■中ホール・大地 ■14:00～
■一般5,100円 こども・学生1,000円

江戸時代の能楽公演が記録されている文献をもとに、徳川家康公150年忌、200年忌に江戸城で行われた祝賀能で、当時の宝生流能楽師によって上演された演目の一部を再現してお届けします。公演当日、お着物でご来場の方に先着でプレゼントをご用意。
演目：素謡「翁」、舞囃子「加茂」、能「八鳥」、狂言「末広がり」
出演：宝生和英(宝生流第二十代宗家)ほか
GRANSHIPチケットセンター tel.054-289-9000



1/24[日]

イベント

Shizuoka
癒しマーケット vol.30
■6階交流ホール ■11:00～18:00 ■300円
Shizuoka 癒しマーケット tel.054-253-6424

1/26[火]・27[水]

音楽

GRANSHIP 主催事業
GRANSHIP 中学生のための音楽会
川瀬賢太郎指揮
神奈川フィルハーモニー管弦楽団
■中ホール・大地
■26日14:00～ 27日10:30～／14:00～
■1,500円

県内の中学生を対象に本格的なオーケストラ演奏で交響曲をまるごと聴いていただく1時間程度のコンサート。一部の席を一般のお客様にご提供します。オーケストラデビューにもおすすめ。曲目／ハイドン：交響曲第45番嬰へ短調「告别」、メンデルスゾーン：交響曲第4番イ長調作品90「イタリア」
GRANSHIPチケットセンター tel.054-289-9000



©藤本史昭

この初春、GRANSHIPへ
行っておきたい58のこと。

2016年1月-2月-3月 開催 GRANSHIPイベントカレンダー

1/16[土]～31[日]

展示

GRANSHIP 主催事業
GRANSHIP 静岡の魅力
第8回フォトコンテスト入賞作品展
■6階展示ギャラリー ■10:00～17:00 ■入場無料
応募総数1080点から選ばれた入賞作品写真157点を展示。写真を通して静岡県の様々な魅力や、写真文化の可能性に触れることができます。
GRANSHIPチケットセンター tel.054-289-9000

GRANSHIP 静岡の魅力
第8回フォトコンテスト入賞作品展
■6階展示ギャラリー ■10:00～17:00 ■入場無料
応募総数1080点から選ばれた入賞作品写真157点を展示。写真を通して静岡県の様々な魅力や、写真文化の可能性に触れることができます。
GRANSHIPチケットセンター tel.054-289-9000

1/16[土]

講演会

【ムセイオン静岡・GRANSHIP】
連続講座 静岡×徳川時代 ⑧
「徳川日本の美術と博物趣味」
■静岡県立美術館講堂 ■14:00～
■一般1,000円 学生300円(高校生以下無料)

徳川家康公顕彰400年を記念し、徳川時代の静岡をテーマに、芸能・文化のジャンルに注目して開催する全8回の連続講座の最終回。静岡県立美術館長の芳賀徹氏が平成28年度に開催予定の県立美術館30周年記念事業「徳川の平和(バクス・トクガワナ)-250年の美と叡智」に連動する内容をお届けします。
講師：芳賀徹(静岡県立美術館館長)
GRANSHIPチケットセンター tel.054-289-9000



1/16[土]

就職

2016めざせ！
海技者セミナーin静岡
■10階 ■13:00～16:30
国土交通省中部運輸局船員労政課
tel.052-952-8028

1/17[日]

就職

ママのおしごと応援フェア
■6階交流ホール ■10:30～15:00
しずおかジョブステーション中部 tel.054-284-0027

1/10[日]

舞台

ダンスパーティー
inGRANSHIP
■大ホール・海 ■13:30～16:30 ■1,000円
静岡市ダンススポーツ連盟 tel.054-285-7065

1/10[日]

講演会

澤口先生講演会
こどもの脳をいかに育むか
(佐鳴予備校50周年感謝企画)
■11階会議ホール・風 ■14:00～15:30
※事前申込制
佐鳴予備校 tel.0120-376-476

1/10[日]・11[月・祝]

舞台

第3回静岡県民
ミュージカル
■中ホール・大地
■10日 18:30～
11日 10:30～、14:30～、18:30～
■3,500円
静岡県民ミュージカル実行委員会
tel.090-8309-8000

1/11[月・祝]

講演会

「生きる!を支える」講演会
講師：大場久美子氏(女優・心理カウンセラー)
■11階会議ホール・風 ■13:30～15:00
※事前申込制
静岡市こころの健康センター
tel.054-262-3011

1/15[金]

講演会

平成27年度ふじのくに
花の都しずおか県民大会
■中ホール・大地 ■13:45～16:10
※事前申込制
静岡県経済産業部みかん園芸課
tel.054-221-2679

1/1[金・祝]

イベント

GRANSHIP 主催事業
GRANSHIP 初日の出特別解放
■10階展望ロビー ■6:30～
GRANSHIP 10階展望ロビーから初日の出を眺めませんか。あたたかいコーヒーやおしるごと用意しています。(先着順)
(公財)静岡県文化財団総務課 tel.054-203-5710



1/3[日]

その他

静岡市成人式
■大ホール・海 ■14:00～15:30
静岡市青少年育成課 tel.054-221-1698

1/4[月]～11[月・祝]

展示

富士山と自然展
■6階展示ギャラリー
■9:00(初日12:00)～17:00(最終日16:00)
富士33会しぜん同人写真クラブ tel.054-246-5630

1/4[月]

就職

静岡新聞
合同企業ガイダンス
■10階 他 ■13:00～15:00
(例)静岡新聞社営業局就職ガイド係 tel.054-284-9018

1/8[金]

音楽

GRANSHIP 共催事業
静岡GASPresents
GRANSHIP&静岡
ニューイヤーコンサート
■中ホール・大地 ■14:00～／19:00～
■1,000円 ※受付終了しました

14回目を迎える新春恒例のニューイヤーコンサート。スペシャルゲストに“世界の歌姫”中丸三千繪を迎え、音楽の世界旅行にご案内。2015年9月に静岡交響楽団の常任指揮者に就任した篠崎靖男とともに、新生静岡の演奏をお楽しみください。
GRANSHIPチケットセンター
tel.054-289-9000



えほんのひろば

GRANSHIP 県立図書館コーナー「えほんのひろば」は、約5,000冊の絵本をカーペットに座ってゆっくりご覧いただけます。ここにある絵本の貸出・返却・予約のほか、県立中央図書館の本・雑誌や、DVD・朗読CDなどの予約・貸出・返却もできます。また、毎週木曜日の10:30～と15:00～、第3日曜の10:30～は「おはなし会」を、毎週火曜日の10:30～は「0歳からのおはなし会」を行っています。是非ご参加ください。

1月中旬からの展示予定 鬼と豆の絵本

2月初旬からの展示予定 (3月末まで) 日本の昔話

3/21【月・休】 グランシップ主催事業 講演会

グランシップしずおかの文化講演会「鹿の食害」

■9階910会議室 ■14:00～ ■800円

「しずおかの文化新書」最新刊の執筆者が各地で問題となっている野生動物の食害について解説します。講師：丸山直樹（東京工大名誉教授 日本オオカミ協会会長）

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

3/21【月・休】 就職

マイナビ 薬学生のための就職セミナー 静岡会場

■10階 他 ■13:00～17:00

(株)マイナビ 静岡支社 tel.054-275-3200

3/23【水】 音楽

高松中学校吹奏楽部 第16回定期演奏会

■中ホール・大地 ■17:30～19:30

静岡県立高松中学校 吹奏楽部

tel.054-285-4154

3/26【土】 就職

臨床研修（初期・後期）病院合同説明会in静岡

■11階会議ホール・風 ■13:00～17:00

静岡県健康福祉部医療健康局地域医療課

tel.054-221-2867

3/27【日】 舞台

リュミエル新体操演技発表会

■大ホール・海 ■13:00～16:00

リュミエル tel.090-8731-6831

3/27【日】 音楽

静岡県立科学技術高校吹奏楽部 第7回定期演奏会

■中ホール・大地 ■18:00～20:30

■前売券500円、当日券600円

静岡県立科学技術高等学校 事務室

tel.054-267-1100

3/13【日】 グランシップ主催事業 舞台

中高生ご招待 本誌P10の詳細をチェック！

グランシップ寄席 ～国本武春、弥生の浪曲三昧～

■6階交流ホール ■14:00～

■一般3,500円 こども・学生1,000円

うなるカリスマ！浪曲師・国本武春が4年ぶりにお目見え。ロックのリズムで三味線をかきながら国本流オリジナルスタイルから、伝統的な浪曲までその魅力をたっぷりとお楽しみいただけます。こどもから大人まで一緒に。

出演：国本武春、沢村豊子（曲師）

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000



3/20【日・祝】 グランシップ共催事業 舞台

【グランシップ提携公演事業】

琉神フェスティバル

チカラ2016 in Shizuoka

■中ホール・大地 ■14:30～17:00

■一般4,000円 高校生以下1,700円

Office Ryujin tel.054-689-3607



グランシップ主催事業では、ボランティアスタッフによる託児サービスをご利用いただけます

 ご利用希望の方は、公演1週間前までに（公財）静岡県文化財団事業課までご連絡下さい。

TEL.054-203-5714

※お預かりできるのは、2歳以上の未就学児のお子様に限りです。

※イベントによっては、託児サービスが利用できない場合もございます。

3/12【土】 グランシップ主催事業 舞台

本誌P14の詳細をチェック！

【グランシップ出前公演】

人形浄瑠璃 文楽

■浜松市浜北文化センター大ホール ■13:30～

■一般3,600円 こども・学生1,000円

グランシップ公演でも大人気の「人形浄瑠璃 文楽」を今年は浜松市でもお楽しみいただけます。日本が世界に誇る伝統芸能をごゆっくりとお楽しみください。

演目：「団子売」、「心中天網島 ～天満紙屋内の段～大和屋の段～道行名残りの橋づくし」

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000



写真：青木信二

3/12【土】 就職

ナース専科就職ナビ 合同就職説明会2017

■大ホール・海 ■12:00～16:00

(株)エス・エム・エスキャリア tel.03-6721-2490

3/12【土】 講演会

NPO法人くすり・たべもの・からだの協議会 講演会

■11階会議ホール・風 ■13:30～15:30

特定非営利活動法人くすり・たべもの・からだの協議会 tel.090-1743-9186

3/13【日】 就職

マイナビ就職セミナー 静岡会場

■大ホール・海 ■13:00～17:00

(株)マイナビ 静岡支社 tel.054-275-3200

2/25【木】 その他

平成27年度「体力アップコンテスト しずおか」表彰式

■11階会議ホール・風 ■13:30～14:30

静岡県教育委員会スポーツ振興課 tel.054-221-3174

2/27【土】 グランシップ主催事業 講演会

グランシップ しずおかの文化講演会 「植物の富士登山」

講師：岡秀一（明治大学非常勤講師）

■9階910会議室 ■14:00～ ■800円

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

2/28【日】 グランシップ共催事業 舞台

【グランシップ提携公演事業】

静岡県現代舞踊協会 モダンダンス公演～次の扉を～

■中ホール・大地 ■15:30～ ■2,000円

静岡県現代舞踊協会 tel.0538-32-5763

2/29【月】 その他

2016年3・1ビニデー 日本原水協全国集会

■中ホール・大地 ■13:00～15:00

原水爆禁止日本協議会 tel.03-5842-6031

3/4【金】 グランシップ共催事業 舞台

【グランシップ提携公演事業】

オペラ ディ モーダ オペラ「椿姫」（全3幕、原語上演、日本語字幕付）

■中ホール・大地 ■19:00～

■S席（指定）3,000円 1階自由席2,500円

2階自由席2,000円

オペラ ディ モーダ tel.054-260-6516

3/5【土】 就職

福祉の就職&進学相談会

■大ホール・海 ■10:00～16:00

静岡県社会福祉人材センター tel.054-271-2110

3/6【日】 グランシップ主催事業 講演会

本誌P20の詳細をチェック！

平成27年度第29回 地域文化活動賞表彰式・記念フォーラム

■11階会議ホール・風

■13:00～表彰式／14:00～記念フォーラム

■記念フォーラム入場料:500円

県内でひたむきに活動している文化団体を表彰する第29回地域文化活動賞の表彰式と記念フォーラム。フォーラムでは、「文化団体と社会のつながり」をテーマに、文化団体が活動を行う目的を改めて考え、社会における文化団体の意義について考える機会とします。

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

2/13【土】 その他

生き抜く 南三陸町 人々の一年

■2階映像ホール ■13:00～16:00

※事前申込制

ライフサポートセンターしずおか中部事務所

tel.054-270-3963

2/13【土】 講演会

静岡県立総合病院 がん医療公開講座（第2回）

■11階会議ホール・風 ■14:00～16:30

静岡県立総合病院 tel.054-247-6138

2/21【日】～3/6【日】 展示

本誌P8～9のインタビューをチェック！

グランシップ主催事業 本誌P12～13の詳細をチェック！

高松宮妃のおひなさま展

■6階展示ギャラリー1 ■10:00～17:00

■入場無料

徳川慶喜公の孫にあたられる高松宮妃喜久子さまが昭和5年の御成婚の際にお持ちになった京雛を展示。今回は音楽をテーマに、箏、三味線などにスポットを当て、期間中ミニコンサートやギャラリートークも開催。

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000



© Fumiaki Fujimoto

2/21【日】～3/6【日】 展示

答礼人形 「富士山三保子」里帰り展

■6階展示ギャラリー3 ■10:00～17:00

■入場無料

答礼人形「富士山三保子」の里帰りを実現させる会実行委員会事務局（静岡県企画広報部地域外交局内）

tel.054-221-2309

2/21【日】 就職

キャリアタス看護フォーラム 静岡会場

■10階 ■13:00～17:00

(株)ディスコ tel.052-222-6751

2/22【月】 就職

障害者就職面接会

■大ホール・海 ■13:00～16:00

静岡公共職業安定所（ハローワーク静岡）

tel.054-238-8603

2/11【木・祝】 音楽

カワイこどもおんがくかい

■中ホール・大地 ■13:15～16:30

カワイ音楽教室静岡事務所 tel.054-273-8910

2/12【金】～16【火】 展示

静岡大学教育学部 卒業修了制作展

■6階展示ギャラリー

■10:00～18:00（最終日17:00）

静岡大学教育学部美術教育講座 tel.054-237-9540

2/13【土】 グランシップ主催事業 音楽

本誌P8～9のインタビューをチェック！

グランシップ バレンタイン・ジャズ 寺井尚子クインテット

■6階交流ホール ■17:00～

■一般5,100円 こども・学生1,000円 ※全席完売

人気ジャズヴァイオリニスト寺井尚子が贈るバレンタインジャズコンサート。

出演：ウィリアムス浩子（ゲスト／ヴォーカル）、佐山雅弘（ピアノ）、金子健（ベース）、荒山諒（ドラムス）、松岡“matzz”高廣（パーカッション）

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000



© Fumiaki Fujimoto

2/13【土】・14【日】 イベント

グランシップ主催事業

【グランシップサポーター企画】 懐かしの映画会

■中ホール・大地

13日／10:30～12:47「西鶴一代女」 13:30～15:07「雨月物語」

14日／10:30～12:34「山椒大夫」 13:30～15:13「近松物語」

■1日券1,000円 2日通し券1,500円

ペア券1,500円 小中学生500円

昭和の名作をフィルム上演で楽しめる映画会。巨匠・溝口健二が描く映像美とリアリズムの日本文学を御堪能ください。

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000



「西鶴一代女」



グランシップ内で過ごすくつろぎの時間

Oasis & cafe SAN

レストラン オアシス／カフェ 燦
（静岡県コンベンションアーツセンターグランシップ内）
〒422-8005 静岡県駿河区池田79-4 TEL.(054)202-2980
[オアシス]営業時間／11:00～14:30(LO 14:00)・17:00～20:00(LO 19:30)
[カフェ 燦]営業時間／ 9:30～19:30(LO 19:00)
<http://scg.jp/rest-cafe/>



こどもに、大人に、きちんと伝えよう 地域の文化

文化芸術は人をつくり、まちをつくり、未来をつくれます。
県内各地で優れた文化活動を行っている団体をご紹介します。

北部生涯学習ボランティアの会(スマイルメイツ)

浜松市

●文化交流(文化を軸に交流している活動) ●代表／三澤純子 浜松市中区葵東1丁目15-1 浜松市北部協働センター

中学生ボランティアの育成を通して地域力向上に貢献。

異世代間の交流を図り、心豊かな社会を築くための活動を行っている団体です。

平成13年から毎年開催している「北部ジュニア公民館」は、中学生ボランティアが大人と力を合わせて、小さな子どもたちのためのイベントを企画運営する事業。これまでに1,000人を超える地元中学生が参加し、異世代との交流を通して視野を広め、ボランティアの知識・技術を学びながらの実践活動によって生きる力を培っています。多感な中学生時代の人間形成の場、生きた社会教育であることから、学校、協働センター、自治会、社会福祉協議会、各種団体、企業、個人など、賛同・協力の輪は地域に大きく広がっており、地域力向上につながっています。



ボランティアに応募する中学生の中には、小さい頃ジュニア公民館で中学生に優しくしてもらった思い出から、今度は自分が楽しませる側になりたいと希望する生徒も多くいます。

ぶんかさろん・しみず

静岡市

●文化交流(文化を軸に交流している活動) ●代表／杉山満 静岡市清水区港町2-1-1 静岡市清水活動センター

地域に郷土愛を届ける、中高年で構成された文化・歴史サークル。

「残したい郷土の歴史と文化」、「優れた郷土文化の掘り起こし」を主題に、地域の活性化、中高年層の生きがいにつながる活動を行っている団体です。

平成16年10月の発足以来さまざまな視点から「郷土・清水」に関する講座、探訪会などを開催し、「郷土の知られざる歴史・文化を探索し、単に知識を得るだけでなく、郷土愛が深まる活動につなげてきました」。地域の貴重な宝である古道を掘り起こし、調査結果をまとめた冊子「志ミづ道」「久能道」等は、一般市民の愛読者も多く、冊子を手にまち歩きをするグループも。「今後も地域の人々が参加できる企画と運営に努め、仲間の輪を広げ、会の充実を図って行きたいと思います」。



平成26年度の会員数は65名。会員を対象とした歴史教室の他、同会顧問が講師となる公開講座や外部講師を招聘した特別講演を年3回程度実施しています。



ふじのくに文化情報センター通信 vol.3

平成27年度 第29回地域文化活動賞記念フォーラム 開催

文化芸術活動に様々な形で関わる有識者、実践者を迎え、文化団体や文化芸術が社会に果たす役割や課題について考えることを目的に開催する本フォーラム。今回は、文化団体の活動のあり方に大きく関わる「文化プログラム」、「アーツカウンシル」等を取り上げながら、テーマである「文化団体と社会とのつながり」を考える機会とします。ゲストを招いた基調講演やトークセッションを予定。日頃、文化活動に取り組んでいる方、文化活動や地域振興に関心のある方、どなたでもご自由にご参加いただけます。また、フォーラムの前には、第29回地域文化活動賞表彰式も実施します。

日 時 2016年3月6日(日)

表彰式／13:00～14:00

フォーラム・交流会／14:00～17:00

会 場 グランシップ 11階会議ホール・風

入場料 500円(フォーラム・交流会／表彰式は無料)

お申込み・お問い合わせ

ふじのくに文化情報センター TEL.054-203-5721



「センター長 只今 思案中」 その3

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会(以下、2020年東京大会)のエンブレムが再び動き出しました。その様子を見ていて少々不安があるの以下に記しておきます。

「オリンピック憲章」という、オリンピックの憲法のようなものがあります。その冒頭部分「オリンピックの根本原則」の第一項には、こうあります。「オリンピックは人生哲学であり、肉体と意志と知性の資質を高めて融合させた、均衡のとれた総体としての人間を目指すものである。スポーツを文化と教育と融合させることで、...」。つまり、オリンピック・パラリンピックは、「スポーツの祭典」であるとは記されていないのです。

以前、東京2020エンブレム委員会委員長・宮田亮平氏が委員の王貞治氏の意見を採り上げて、オリンピックはスポーツの祭典、力強く分かれやすいエンブレムを検討したいというようなことを述べていたのが気になっていたのですが、新エンブレム公募条件を読んでみて、やはり、という感じを受けました。新たに公募されたオリンピック・パラリンピックの新エンブレムのキーワードには、その最初に「スポーツの力」とあります。この記述では誤解を招くことにならないか。本来なら、「スポーツを文化と教育と融合させた力」と記述すべきところではないでしょうか。

繰り返しますが、オリンピック・パラリンピックは、「スポーツの祭典」ではありません。

ん。もちろんスポーツも行いますが、「だけ」ではない。スポーツを文化と教育と融合させることで開ける世界をいうのです。その証拠のひとつに、国は、2020年東京大会における「文化プログラムの実施に向けた文化庁の基本構想」でも「文化力プロジェクト」20万件を数値目標に掲げています。また先に挙げた基本構想には「大学、大学生等の参加」がうたわれ「大学の教員、学生等による企画立案・実施を推進する。全国における取組の記録や評価も行い、将来の文化芸術の人材育成に寄与する。さらに、産学金官連携等によるアートと科学技術等との融合による人材育成やイノベーションの創出を促進する。」とあり、確かに教育との融合を強調しています。

エンブレムの話に戻しましょう。そうして、最後の最後は、人気投票や門外漢の「わたしはこれが好き」という感覚で選ぶのではなく、「デザイン」の専門家がその根拠を示し、知識と経験から責任を持ってエンブレムを選ぶべきでしょう。エンブレムはなんなるマークではありません。思想そのものです。思想がまずあって2020年東京大会、つまり「スポーツを文化と教育と融合させた祭典」ではないでしょうか。もちろん、わたしは、この大会や文化イベントについて大いに期待を寄せている一人でもあり、微力ながら力になりたいと強く思っています。



ふじのくに文化情報センター長
平野雅彦



ささえる、つなげる、創造する

ふじのくに文化情報センター

FUJINOKUNI Art / Culture INFORMATION CENTER

グランシップ1階ラウンジ
[TEL] 054-203-5721 [FAX] 054-203-5716
[E-MAIL] info@shizu-bunka.com

『黒蜥蜴』は江戸川乱歩が書いた推理小説。明智小五郎シリーズの編で、三島由紀夫が戯曲化したものです。ある宝石商の美しい愛娘と、巨大なダイヤ「エジプトの星」を狙う女怪盗・黒蜥蜴。彼女の企みを阻止すべく雇われた名探偵・明智小五郎。この二人が、カーチェイスしながらにスリリングな攻防を繰り広げていきます。そして敵同士でありながら二人の間には、いつしか奇妙な愛が芽生えていきます。

今回、この女怪盗を演じさせていただにあたり、原作と三島の戯曲を改めて読み比べました。大筋は同じでも、作品として受ける印象が全く違うことに驚きました。乱歩は黒蜥蜴の官能的なシーンや人間の肉体の美しさを、とても視覚的に描写しています。対する三島は、それを舞台上で実際に目にみえるものとして出しはしません。登場人物たちのしゃべる言葉だけで、読者や観客の内にイメージと

俳優・たきいみきが語る『黒蜥蜴』の魅力

『黒蜥蜴』は江戸川乱歩が書いた推理小説。明智小五郎シリーズの編で、三島由紀夫が戯曲化したものです。ある宝石商の美しい愛娘と、巨大なダイヤ「エジプトの星」を狙う女怪盗・黒蜥蜴。彼女の企みを阻止すべく雇われた名探偵・明智小五郎。この二人が、カーチェイスしながらにスリリングな攻防を繰り広げていきます。そして敵同士でありながら二人の間には、いつしか奇妙な愛が芽生えていきます。

今回、この女怪盗を演じさせていただにあたり、原作と三島の戯曲を改めて読み比べました。大筋は同じでも、作品として受ける印象が全く違うことに驚きました。乱歩は黒蜥蜴の官能的なシーンや人間の肉体の美しさを、とても視覚的に描写しています。対する三島は、それを舞台上で実際に目にみえるものとして出しはしません。登場人物たちのしゃべる言葉だけで、読者や観客の内にイメージと



写真撮影：行貝チエ

秋→春のシーズン#5 SPAC新作

『黒蜥蜴』

美貌の女賊・黒蜥蜴は、巨大なダイヤを狙い、宝石商の娘の誘拐を企てる。名探偵・明智小五郎の機転で誘拐は未遂に終わるが、黒蜥蜴はさらに巧妙な手口で迫る。追う者と追われる者、知と情が激しく交錯し、二人の間に芽生える奇妙な愛…。江戸川乱歩の怪奇ミステリーを三島由紀夫が耽美的世界に昇華させたあの名作が、SPAC芸術総監督・宮城聡の演出でさらなる深化を遂げる!

2016.1/16[土]14:00開演・23[土]16:00開演・24[日]16:00開演
31[日]15:00開演・2/6[土]15:00開演・7[日]15:00開演

会場／静岡芸術劇場

演出／宮城聡 原作／江戸川乱歩 作／三島由紀夫 出演／SPAC

【チケット料金】一般／4,100円 学割／大学生・専門学校生2,000円、高校生以下1,000円 ※その他各種割引あり

【チケットのご予約・お問い合わせ】

電話予約／SPACチケットセンター (受付時間10:00～18:00) TEL.054-202-3399 ウェブ予約／<http://www.spac.or.jp/ticket>



【SPAC公式サイト】<http://www.spac.or.jp>

Twitter 公式アカウント

@_SPAC_

Facebook公式ページ

<http://www.facebook.com/SPACshizuoka>



One People, One Art



俳優プロフィール

たきいみき

SPAC所属俳優。大阪府出身。趣味は旅。リアルでも空想でも。2001年より演劇を始め、2006年よりSPAC所属。主な出演は、『ふたりの女』『夜叉ヶ池』『令嬢ジュリー』ほか多数。

写真撮影：行貝チエ



写真撮影：佐藤ヨシヒサ

秋→春のシーズン#6

『ロミオとジュリエット』

和装姿のジュリエット、石庭で愛をかたる!? 日本をこよなく愛する演出家オマール・ボラスの手にかければ、シェイクスピアの悲劇もユーモアのある舞台に。ヨーロッパでも絶賛を浴びた舞台がいよいよ静岡に帰ってきます。ロミオ役には静岡出身の山本実幸、そしてジュリエット役には清水出身の宮城嶋遙加が登場。色彩豊かな「喜」悲劇をご覧ください。

2016.2/27[土]・28[日]
3/5[土]・13[日] 各日14:00開演

会場／静岡芸術劇場

構成・演出／オマール・ボラス 原作／ウィリアム・シェイクスピア 出演／SPAC

SPAC俳優と原作を読んでみよう!
リーディングカフェ開催中!
(詳細は公式HPへ)

グランシップを飛び出して、きみ住むまちへ!アウトリーチ活動

グランシップ 子どもアート体験! 学校プログラム

たくさんの子どもの本物の文化芸術を!
子どもたちの豊かな心を育む、
グランシップが大切にしている事業です。

POETRY

『連詩をつくろう!ワークショップ』

2015.10.2 沼津市立第五小学校 6年生
講師: 覚和歌子(1組)、三角みづ紀(3組)、岡本啓(2組)
2015.10.28 静岡市立蒲原西小学校 6年生
講師: 野村喜和夫(2組)、覚和歌子(1組)



グランシップが一流アーティストと県内各地へ出向くアウトリーチ活動。今回は、「2015年しずおか連詩の会」に参加の詩人と小学校の国語の授業で連詩をつくるワークショップを行いました。まず、1クラスを6つのグループに分け、テーマからイメージするところをどんどん挙げてもらい、グループごとに1文を創作。その後、6つの1文を組み合わせてクラス全員で推敲。「前後を入れ替えてみよう」「同じことばは言い回しを変えよう」「メロデーにのる文字数に整えよう」など、講師の指導のもと、みんなで楽しそうに協力しあい、連詩を完成させました。最後に作品を覚和歌子さん作曲のオリジナルメロディにのせ、歌にして発表。それぞれの6年間の思い出が詰まった大切な1曲ができました。

「過去と未来」(テーマ:卒業)
沼津市立第五小学校 6年3組
流れるように6年間 3月のピリオド
最後の小学校 別れの涙がぼろぼろと
おもいだそう よろこびを
かなしいことは さようなら
ランドセル 通学路 今までありがとう
これまでののしい おもいでがうかびあがる
輝く未来に向かって 飛びだそう さあ行こう

「桜が咲くころ」(テーマ:卒業)
沼津市立第五小学校 6年2組
一年生が大きかったランドセル 今は小さい
教室のつくえといす ぼろぼろ たくさん使った印
友達とスカイター 行きたかった 最上階
ぼくたちの成長を見ている 小さなランドセル
中学生楽しみ つらいこともあると思う
桜が咲くころに 思い出はよみがえる

「最後の学校」(明日へと)(テーマ:卒業)
沼津市立第五小学校 6年1組
最高の仲間たち けんかしてもなかなおり
カメたろうも さようなら いつまでも元気でね
さんちようの班行動 修学旅行もういちど
この六年は宝物 中学へと羽ばたける
明日の教室に あふれる 思い出が残る
時計の針が未来への扉を開いてくれる

「はばたけ六の一 自分らしく」(テーマ:羽ばたく)
静岡市立蒲原西小学校 6年1組
心の体重軽くして 気持ちはずむスーパースポーツ
地面をけると羽が生え スーパーマンに進化するぞ
かっぱせ過去未来 まほうのアルバム流星群
森の声聞きながら 坂道を太陽へ
鳥のように青空を カのかぎり上っていけ
風向きは変わるけど 自分らしくつぎ進め

「ここだけの景色」(テーマ:すてきな景色)
静岡市立蒲原西小学校 6年2組
海と山がひろがって 自然がいっぱい蒲原小
春には桜が咲きほこり 夏はギリリと青い波
秋の日はきんもくせい 冬は富士山雪つもり
新鮮で落ち着いて 風が気持ちいい上り坂
海を下に見おろして タヤけあびて帰る笑顔
すてきな景色とさようなら こんにちは楽しい中学校
(かんのん様ねる西 東に富士山そびえたつ)

この曲を卒業式で歌って、夢を持って未来へ行きたいなと思います。(児童)

同じテーマでもクラスごと全然違う連詩ができていてびっくりしました!(児童)



美術館史ウィーン誕生の風景画展

The Genesis and Development of Landscape Painting from Kunsthistorisches Museum Wien

【開館時間】10:00～17:30（展示室への入室は17:00まで）

【休館日】毎週月曜日、及び年末年始（12月28日（月）～1月1日（金・祝））※ただし、1月11日（月・祝）、3月21日（月・振休）は開館、1月12日（火）は休館

【観覧料】一般：1,200（1,000）円／高校生・大学生・70歳以上：600（500）円／中学生以下：無料 ※（ ）内は前売および20名以上の団体料金。前売券は12月18日（金）まで販売

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と付添者1名は無料 ※収蔵品展・ロダン館も併せてご覧いただけます

【主催】静岡県立美術館、静岡朝日テレビ、中日新聞東海本社 【企画協力】ウィーン美術史美術館 【特別協賛】Canon

【特別協力】大塚国際美術館 【協力】ルフトハンザカーゴ AG、オーストリア航空、ヤマトロジスティクス

【後援】オーストリア大使館、オーストリア政府観光局、ウィーン在日代表部

This exhibition is organized in collaboration with the Kunsthistorisches Museum Wien.

風景とロダンの
静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art



ルーカス・ファン・ファルケンボルフ 《夏の風景（7月または8月）》（部分） 1585年 油彩・キャンヴァス

静岡県立美術館

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2
総務課Tel.054-263-5755 Fax.054-263-5742
学芸課Tel.054-263-5857
テレフォン・サービスTel.054-262-3737

ウェブサイト…<http://www.spmoa.shizuoka.shizuoka.jp>
携帯電話サイト…<http://www.spmoa.shizuoka.shizuoka.jp/i/>

静岡県立美術館 検索

地域の活性化に取り組む文化施設

さあ、行こう！あなたの街で文化の幕開け！

アートもカルチャーも、決して遠いところにはありません。身近な施設にも文化芸術に触れるチャンスがありますよ。

磐田市民文化会館

磐田市

【住所】〒438-0073 磐田市二之宮東3-2
【TEL】0538-35-6861 【FAX】0538-35-4310
【URL】<http://www.iwatabunka.info/>
指定管理者：磐田市直営



収容定員1,500人のホールに合わせたリハーサル室、4つの楽屋を有し、文化の香りあふれる、潤いのある暮らしを発信しています。

富良野GROUP公演2016「屋根」 3/16（水）19:00～
演出家・倉本聰が設立した「富良野塾」が、明治・大正の世代の生き様や日本人として忘れてはいけない人生訓を世代を越えて問いかける舞台。

浜松市雄踏文化センター

浜松市

【住所】〒431-0102 浜松市西区雄踏町字布見5427
【TEL】053-596-1100 【FAX】053-596-1771
【URL】<http://yutobunka.birukan.jp/>
指定管理者：東海ビル保全株式会社



雄踏文化センターは、コンサートや演劇が楽しめる大ホールをはじめ、イベントホール、会議室、楽器・ダンスの練習室や各種実習室を備え、市民の生涯学習、交流の場として大きな役割を果たしています。

焼津市大井川文化会館 ミュージコ

焼津市

【住所】〒421-0205 焼津市宗高888
【TEL】054-622-8811 【FAX】054-622-8822
【URL】<http://www.musico.or.jp/>
指定管理者：公益財団法人焼津市振興公社



音響を重視した1,050席のホールの他、野外ステージ、親水施設などを有する施設で、「ピアノマラソン」「吹奏楽フェスティバル」「ミュージコフェスト」「ロビーコンサート」等住民参加型の事業を開催し、愛称ミュージコ（ミュージック＋コミュニケーション）にふさわしい運営を行っています。

MALTA 七人のサムライジャズ 1/24（日）14:00～
日本を代表するSAXプレイヤー-MALTAと最強メンバーが夢と感動のステージをおとどけ。スタンダードナンバーにオリジナルサウンドをプラスして新しい音を奏でます。

焼津文化会館

焼津市

【住所】〒425-8585 焼津市三ヶ名1550
【TEL】054-627-3111 【FAX】054-628-5176
【URL】<http://www.yaizu-kosya.jp/yaizubunka/>
指定管理者：公益財団法人焼津市振興公社



1,300席の大ホールの他、他目的利用可能な小ホール・会議室などを有し、コンサートやセレモニーなどにご利用いただけるとともに、当館主催事業では幅広いジャンルのステージがお楽しみいただけます。

津軽三味線 浅野祥「祥case vol.9-SANGA-」 2/14（日）14:00～
数々の受賞歴に裏打ちされた若き天才奏者のタッグによる津軽三味線のエンターテインメントショー。

御殿場市民会館

御殿場市

【住所】〒412-0042 御殿場市萩原183-1
【TEL】0550-83-8000 【FAX】0550-83-8003
【URL】<http://gotemba-shiminkaikan.jp/>
指定管理者：御殿場総合サービス株式会社



首都圏に近く、富士箱根伊豆交流圏の中心に位置し、1,000人以上収容可能な大ホールをはじめ、多目的に利用できる小ホール、各種会議、文化活動など目的に応じて利用可能な会議室・研修室等を設置しています。

神津善行の音楽・文化講座 第6回「パン天才奏者」招聘 3/14（月）14:00～
毎回様々なゲストをお招きし、神津善行氏と絶妙なトークでおおくりします。

三島市民文化会館 ゆうゆうホール

三島市

【住所】〒411-0036 三島市一番町20-5
【TEL】055-976-4455 【FAX】055-976-4458
【URL】<http://www.mishima-youyouhall.com/>
指定管理者：株式会社SBSプロモーション、株式会社エスピーエスたくみ、株式会社NTTファシリティーズ東海支店



三島市民文化会館（ゆうゆうホール）には、定員が1,202名の大ホール、355名の小ホールをはじめとして、会議室、和室、リハーサル室及び練習室などの各種施設があります。JR三島駅から徒歩3分とアクセスも便利です。

フジコ・ヘミング&ヴァスコ・ヴァッシレフ 3/6（日）15:00～
魂の音楽を奏でるピアニストとヴァイオリン界のスーパースターの共演をお楽しみください！

1/27[水]～1/31[日] 9:30～17:00(初日13:00～、最終日～16:00) 第46回静岡県教職員芸術祭 清水文化会館マリナート 無料 【問】静岡県教職員組合 tel.054-255-0156	1/1[金・祝]～1/4[月] 11:00～15:00 恐竜迫力撮影会 東海大学自然史博物館 高校生以上1,000円、4歳～中学生500円(入館料) 【問】東海大学自然史博物館 tel.054-334-2385	中部 for Central
1/30[土] 15:00～ 間宮芳生の声Ⅱ 白い風、夜の歌 アメリカ・インディアンの神話を題材とした2作品。 《夜の歌》ではAOIでの演奏のための新ヴァージョンを披露する。 静岡音楽館AOI 一般3,500円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200	1/9[土] 14:00～ 美輪明宏 講演会 ～生きやすい生き方～ 焼津文化会館 2,200円 【問】焼津文化会館 tel.054-627-3111	
	1/9[土]～2/21[日] 9:30～17:00 る・く・る 冬の展示 「ふじのくに地球環境史ミュージアム」 県立自然史博物館の開館に先駆けて、昆虫展示が る・く・るへやってきます。 静岡科学館る・く・る 参加無料(要入館料) 【問】静岡科学館る・く・る tel.054-284-6960	2015 12/5[土]～3/13[日] 9:00～16:30 しあわせの色 たのしい模様 生誕120年記念展(静岡市美術館と同時開催) ※静岡市美術館は1/11[月・祝]まで 静岡市立芹沢鈺介美術館 一般420円、高・大学生250円、小・中学生100円 【問】静岡市立芹沢鈺介美術館 tel.054-282-5522
1/30[土] 18:00～ 梅ちゃんの青い復活祭 焼津文化会館 6,000円 【問】焼津文化会館 tel.054-627-3111	1/9[土]～2/28[日] 9:30～16:30 田代卓の仕事展 企業CI、ロゴデザインなど、田代卓氏が描くデザインを紹介 フェルケール博物館 一般400円、中・高生300円、小学生200円 【問】フェルケール博物館 tel.054-352-8060	2015 12/19[土]～3/21[月・休] 10:00～17:30 ウィーン美術史美術館展 ー風景画の誕生ー 静岡県立美術館 一般1,200円、高・大学生・70歳以上600円 【問】静岡県立美術館 tel.054-263-5755
1/31[日] 14:00～ 米村でんじろうサイエンスショー 島田市川根文化センター(チャリム21) 前売／一般1,500円、高校生以下500円 当日／一般2,000円、高校生以下1,000円 【問】島田市川根文化センター tel.0547-53-3511	町を繋ぐ、興津のしめ縄。 正月飾りのしめ縄。大小様々あれど、一家に一つ飾るのが一般的ですが、興津ではちょっと変わったしめ縄飾りを見ることができます。長く作った注連縄で家と家を繋ぎ、町を囲むようにして飾るのです。物珍しさの裏側にある、地域でひとつになるう!という気持ちが、新年に相應しい清々しさを感じさせてくれます。	1/1[金・祝]～1/11[月・祝] 9:00～17:00 干支の生物(猿) 東海大学海洋科学博物館 高校生以上1,500円、4才～中学生750円(入館料) 【問】東海大学海洋科学博物館 tel.054-334-2385
1/31[日] 14:00～ 静岡県演奏家協会 清庵支部コンサート 清水文化会館マリナート 一般2,000円、高校生以下1,000円 【問】静岡県演奏家協会 清庵支部 tel.054-364-9069	1/23[土]～3/27[日] 9:00～17:00 収蔵品展 「古文書 読めない、わからない、でも面白い!」 島田市博物館 300円 【問】島田市博物館 tel.0547-37-1000	1/1[金・祝]～1/11[月・祝] 9:00～17:00 干支の化石(猿) 東海大学自然史博物館 高校生以上1,000円、4歳～中学生500円(入館料) 【問】東海大学自然史博物館 tel.054-334-2385
冬も美味しい、真っ黒な静岡おでん。 静岡おでんといえば、真っ黒な煮汁で煮込んだ黒はんぺんなどのおでん種に、削り節や青のりをかけて頬張るご当地グルメ。熱々のおでんは、やっぱり冬がおすすめです。屋台を思わせるおでん横丁で鍋を囲めば、自然と食事や会話が弾みます。そんな素敵な出会いに、心まで暖かくなるかもしれません。	1/24[日] 13:00～ 映画上映「産土 UBUSUNA」 川根本町文化会館 一般1,000円、小・中・高生500円 【問】川根本町文化会館 tel.0547-59-3106	1/1[金・祝]～1/4[月] 10:00～12:00 / 13:00～15:00 サメの歯化石クリーニング 東海大学自然史博物館 高校生以上1,000円、4歳～中学生500円(入館料) サメの歯化石1個500円 【問】東海大学自然史博物館 tel.054-334-2385

歩いて、出会って、こころも躍る、静岡の初春

音楽・展示・舞台・ワークショップ…県内2016年1～3月のイベント情報AtoZ。

2/20[土] 11:00～／14:00～ 第33回 浜北寄席 三遊亭好楽・王楽 おやか会 浜松市浜北文化センター 一般4,000円(未就学児入場不可) 【問】浜松市浜北文化センター tel.053-586-5151	1/31[日] 13:00～ 第7回 浜松市民バンドフェスティバル 浜松市浜北文化センター 前売／一般500円、小学生以下無料 当日／一般700円、小学生以下無料 【問】浜松市浜北文化センター tel.053-586-5151	西部 for Western
2/27[土]～3/31[木] 9:30～17:00 美・愛・真を求めて ～近代日本絵画の心～ 浜松市美術館 一般300円、高校生150円 中学生以下・70歳以上・障害者手帳等所持者 無料 【問】浜松市美術館 tel.053-454-6801	2/3[水]～2/14[日] 9:30～17:00 浜松市芸術祭 第63回 市展 浜松市美術館 入館無料 【問】浜松市美術館 tel.053-454-6801	
2/28[日] 14:00～ いわた・メモリアル・コンサート 磐田ゆかりの若手実力派アーティストたちが多数出演します。 磐田市竜洋なぎの木会館 500円(3歳未満の入場不可) 【問】磐田文化振興会 tel.0538-35-7133	2/6[土] 13:30～ 浜松クラリネット・クワイアー 第17回演奏会 浜松市福祉交流センター 1,000円 【問】浜松クラリネット・クワイアー tel.090-8552-5701	1/16[土]～3/3[木] 9:30～17:00 ガラスのひな人形展 磐田市新造形創造館 入館無料 【問】磐田市新造形創造館 tel.0538-33-2380
2/28[日] 14:00～ わらび座 舞楽詩 風の又三郎 菊川文化会館アエル 一般3,500円、高校生以下1,500円 【問】アエル チケットセンター tel.0537-37-3232	2/6[土] 18:00～ チョ・ソンジン 牛田智大 ピアノ・リサイタル アクトシティ浜松 一般3,000円、学生1,000円 【問】浜松市アクトシティ音楽院 tel.053-451-1150	1/16[土] 13:30～14:30 ゆるやかコンサート (赤ちゃんと一緒に楽しめるコンサート／アフリカンリズムとダンス) 浜松市浜北文化センター 一般500円、中学生以下無料 【問】浜松市浜北文化センター tel.053-586-5151
3/5[土]～3/21[月・休] 9:30～17:00 小山敦子ガラス作品展 磐田市新造形創造館 入館無料 【問】磐田市新造形創造館 tel.0538-33-2380	2/6[土]～3/21[月・休] 9:30～17:00 お雛様展 磐田市香りの博物館 一般300円、学生200円、小・中学生100円 【問】磐田市香りの博物館 tel.0538-36-8891	1/17[日] 14:00～16:00 OUT OF SCHOOL くじびきドローイング2016 鴨江アートセンター 参加料500円 対象:小学生以上 【問】鴨江アートセンター tel.053-458-5360
3/9[水]～3/20[日・祝] (3/14除く) ドイツから戻ってきたTEGAMI 5年目展 ドイツで見せるーから、日本で共に考えるーへ、そして 鴨江アートセンター 入場無料 【問】鴨江アートセンター tel.053-458-5360	2/14[日] 14:00～ 第五回県民オペラ「イリス」 アクトシティ浜松 S席5,000円、A席4,000円、一般自由席2,000円、学生自由席1,000円 【問】静岡国際オペラコンクール実行委員会事務局 tel.053-457-6446	1/17[日] 13:30～15:30 小和田哲男氏講演会 演題「井伊直政の関ヶ原」 みをつくし文化センター 前売／1,000円 当日／1,500円 【問】みをつくし文化センター tel.053-523-3116
3/13[日] 13:30～ 第4回アエル高校生吹奏楽フェスティバル 菊川文化会館アエル 前売／500円、当日／800円 【問】アエル チケットセンター tel.0537-37-3232		1/22[金] 18:30～ 野村万作・萬斎 新春狂言 掛川公演 掛川市生涯学習センター 一般5,000円、高校生以下2,000円 【問】掛川市生涯学習センター tel.0537-24-7777
星降る夜の演奏会。 静岡県内でも各地で行われるイルミネーション。つま恋では、音と光の融合による幻想的な世界が演出されています。光に包まれた空間で、音楽に聞き惚れる。この冬の忘れられない思い出をつくりに、大切な人と足を運んでみませんか。	2/18[木]～2/28[日] 10:00～17:00 アートで伝える考える 福島 の今、未来展 浜松 鴨江アートセンター 入場無料 【問】鴨江アートセンター tel.053-458-5360	1/30[土]～3/13[日] 9:30～17:00 特別展 「わが求道ー畠中光享 展ーインドと共にー」 浜松市秋野不矩美術館 一般800円、高校生500円、小中学生300円 【問】浜松市秋野不矩美術館 tel.053-922-0315

2/28[日] 13:00～／16:30～ 沼津寄席 桂米園治 林家たい平 二人会 沼津市民文化センター 一般3,500円(未就学児入場不可) 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111	1/17[日] 16:00～ 塩谷哲 Special duo with 古澤巖 “HARMONIA II” 二人の鬼才が繰り広げるピアノとヴァイオリンの音楽の輪 沼津市民文化センター 一般4,000円(未就学児入場不可) 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111	東 部 for Eastern 
3/3[木] 18:30～ ふじ寄席 春風亭小朝 春風亭昇太 豪華二人会 富士市文化会館ロゼシアター 1階席4,000円、2階席3,500円、学生1,000円 【問】ロゼシアター tel.0545-60-2500	1/24[日] 14:00～ ダンボール人形劇場 「お花のハナックの物語」 富士宮市民文化会館 一般2,000円、中学生以下1,000円 【問】富士宮市民文化会館 tel.0544-23-1237	
3/12[土]～4/17[日] 10:00～17:00 没後10年 長新太の脳内地図展 絵本やイラストなど原画・資料を通じて発想の源を探る。 佐野美術館 一般・大学生1,000円、小・中・高生500円 【問】佐野美術館 tel.055-975-7278	1/25[月] 14:00～ 神津善行の音楽・文化講座 第5回「ミハイル・コレシビリ」 御殿場市民会館 2,500円 【問】御殿場市民会館 tel.0550-83-8000	
3/13[日] 13:00～ 第3回沼津ジャズフェスティバル 沼津市民文化センター 一般1,500円(未就学児入場不可) 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111	1/29[金] 18:30～ →Pia-no-jaC← “Blood” TOUR 2016 ピアノとカホンによるユニット。オーケストラ並みの迫力で演奏。 富士市文化会館ロゼシアター 前売／5,000円 当日／6,000円 【問】ロゼシアター tel.0545-60-2500	
	1/30[土] 14:00～ 米村でんじろうサイエンスショー アクシスかつらぎ 一般1,500円、高校生以下1,000円 【問】伊豆の国市役所文化振興課 tel.055-948-1428	
3/14[月] 14:00～ 神津善行の音楽・文化講座 第6回「バヤン天才奏者」招聘 御殿場市民会館 2,500円 【問】御殿場市民会館 tel.0550-83-8000	1/30[土]～3/6[日] 10:00～17:00 佐野美術館のおひなさま 佐野美術館 一般・大学生1,000円、小・中・高生500円 【問】佐野美術館 tel.055-975-7278	
3/20[日・祝] 10:30～ ミュージカル ピーターパンとウェンディ 葦山時代劇場 一般1,000円、中学生以下500円 【問】伊豆の国市役所文化振興課 tel.055-948-1428	1/31[日] 14:00～ 歌舞伎ルネサンス 沼津市民文化センター 一般4,000円 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111	
3/20[日・祝] 14:00～ 富士山ジュニアユースオーケストラ 第7回定期演奏会 富士宮市民文化会館 無料(要整理券) 【問】富士宮市役所文化課 tel.0544-22-1187	2/7[日] 14:00～ 新春伊豆の国寄席 桂歌丸・笑福亭鶴光 東西会 葦山時代劇場 S席3,500円、A席3,000円(未就学児入場不可) 【問】伊豆の国市役所文化振興課 tel.055-948-1428	
稲取温泉の、我が子を思う物語。 つるし雛は、娘の成長を願う母や祖母の手作りのお雛様を飾る、稲取温泉発祥の風習。愛する子供や孫の初節句を祝いたいとの親心が込められています。	2/14[日] 14:00～ ミュージカル ジュリアおたあ 三島市民文化会館 前売／S席4,000円、A席3,000円 当日／S席4,500円、A席3,500円(未就学児入場不可) 【問】三島市民文化会館 tel.055-976-4455	
2015 9/12[土]～3/6[日] 9:00～16:30 後期企画展「客のたのしみ 民のよろこび」 伊豆の国市の郷土芸能や伊豆長岡芸妓楽の伝統芸能等を紹介。 伊豆の国市葦山郷土史料館 一般200円、小・中学生100円 【問】伊豆の国市葦山郷土史料館 tel.055-949-4127		
2015 9/15[火]～3/14[月] 9:00～17:00 耽美な世界 エルテ、ピアズリー…の幻想 エルテのブロンズ像やピアズリーのサロメ挿絵など約150点を展示。 伊豆ガラスと工芸美術館 一般850円、60歳以上700円、小・中・高生450円、幼児以下無料 【問】伊豆ガラスと工芸美術館 tel.0557-51-7222		
2015 10/3[土]～4/6[水] 9:00～17:00 熔ける・固まる一温度で異なるガラスの造形展 黄金崎クリスタルパーク 一般800円、小・中学生400円 【問】黄金崎クリスタルパーク ガラスミュージアム tel.0558-55-1516		
2015 11/21[土]～3/6[日] 展覧会 ペーパー?ペーパー! 一世界は紙にも還元できる一 大岡信ことは館 一般1,000円、大学生700円、小・中・高生500円(入館料) (未就学児無料) 【問】大岡信ことは館 tel.055-976-9160		
1/3[日]～4/10[日] 9:00～16:30 企画展 三島のまつりの今 昔から続けられているまつりの「今」を紹介。 三島市郷土資料館 無料(要楽寿園入園料) 【問】三島市郷土資料館 tel.055-971-8228		
1/4[月]～1/11[月・祝] 10:00～18:00 「男はつらいよ」ポスター展 御殿場市民会館 入場無料 【問】御殿場市民会館 tel.0550-83-8000		
1/14[木]～3/15[火] 9:00～17:00 開館40周年記念 池田20世紀美術館 40年の歩み展 Part3 池田20世紀美術館 一般1,000円、高校生700円、小・中学生500円 【問】池田20世紀美術館 tel.0557-45-2211		

3/12[土] 14:00～ ロボットのぞみ「桜の木とタイムカプセル」 今、一番注目されているバントマイミストの心温まる限定作品。 川根本町文化会館 一般1,000円、小・中・高生500円 【問】川根本町文化会館 tel.0547-59-3106	2/11[木・祝] 15:00～ びわ湖ホール声楽アンサンブル 寺崎陸也編:混声合唱のための 宮崎駿アニメ名曲集《さくらんぼの実る頃》ほか 静岡音楽館AOI 一般3,500円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200	2/2[火]～3/31[木] 9:00～17:00 浮世絵のあか 静岡市東海道広重美術館 一般510円、高・大学生300円、小・中学生120円 【問】静岡市東海道広重美術館 tel.054-375-4454
「目覚め」を告げる山葵の花。 春の訪れを告げるのは、花言葉が「目覚め」の山葵の花。ピリリと辛い見た目は裏腹に、その花は清楚で可愛い見えた目をしています。冬を越えた春の目覚めを、ツーンとした刺激で迎えるのはいかがですか？		2/6[土] 9:30～ 優秀映画鑑賞会 昭和の名作映画を上映 ・張り込み・黒い画集 あるサラリーマンの証言 ・白い巨塔・悪い奴ほどよく眠る 島田市川根文化センター(チャリム21) 500円 【問】島田市川根文化センター tel.0547-53-3511
3/13[日] 13:00～14:30 東北再生への道 おはなし／松本文雄(黒森神楽保存会 神楽衆代表) 聞き手／田村博巳 静岡音楽館AOI 無料(要申込) 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200	2/13[土]～3/27[日] 9:00～17:00 企画展「石川和賢展」 島田市博物館分館 300円 【問】島田市博物館分館 tel.0547-34-3216	2/6[土] 18:00～ 「名もなく 貧しくもなく 美しくもなく」 WAHAHA本舗PRESENTSの実験コメディ。 演劇の新革命! 焼津文化会館 2,500円 【問】焼津文化会館 tel.054-627-3111
3/13[日] 15:00～ 岩手・宮古の黒森神楽 静岡音楽館AOI 一般3,500円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200	2/14[日] 14:00～ 津軽三味線 浅野祥 祥 case Vol.9 –SANGA– 焼津文化会館 一般3,000円、高校生以下1,000円 【問】焼津文化会館 tel.054-627-3111	2/6[土]・7[日] 10:00～ 第42回 東海アンサンブルコンテスト 清水文化会館マリナート 1,000円 【問】東海吹奏楽連盟 tokai@info-g.co.jp
3/19[土]・20[日・祝]・26[土]・27[日] 17:45～19:00 恐竜ナイトツアー 東海大学自然史博物館 高校生以上1,000円、4才～中学生500円(入館料込み) 【問】東海大学自然史博物館 tel.054-334-2385	2/21[日] 13:30～ 由比交響吹奏楽団 第20回定期演奏会 清水文化会館マリナート 無料(要整理券) 【問】由比交響吹奏楽団 tel.090-4190-3726(石川)	2/7[日] 14:00～ 作曲家・加藤昌則の クラシック ギモン解明!入門講座 焼津文化会館 1,000円 【問】焼津文化会館 tel.054-627-3111
3/19[土]～5/8[日] 9:30～17:00(初日10:00～) 企画展「ムシできない虫むし展」 虫がもつ、すごいところを紹介します。 静岡科学館る・く・る 参加無料(要入館料) 【問】静岡科学館る・く・る tel.054-284-6960	2/27[土] 15:30～ ビートルズでNICHIBU2016 ビートルズの名曲と和の踊りが融合! 焼津発の市民参加イベント! 焼津文化会館 500円 【問】焼津文化会館 tel.054-627-3111	2/9[火]・10[水] 10:30～ 角笛 シルエット劇場 こどもの心にいつまでものこる。 わかりやすくてのく美しい影絵劇。 清水文化会館マリナート 一般1,500円 【問】(有)劇団角笛 tel.03-3994-7624
	2/28[日] 14:00～ 大駱駝艦・田村一行 舞踏新作公演 川根本町文化会館 一般1,000円、小・中・高生500円 【問】川根本町文化会館 tel.0547-59-3106	近藤さん家の、あまーい『こん太』。 静岡市生まれのキンカン『こん太』。キンカンと言えば、酸っぱくて苦い…イメージですが、『こん太』は糖度が20度と、メロンやブドウにも負けない甘さを秘めています。また、つるつるとした可愛い表面は、苦み成分を含まない証拠なんだとか。今年の冬のこたつのお供は、みかんもいけど『こん太』もおすすめ。
3/21[月・休] 15:00～ マリナート・ウインズ始動! 公募した吹奏楽メンバーと須川展也(サクソフォン)との共演 清水文化会館マリナート 料金未定 【問】清水文化会館マリナート tel.054-353-8885	3/5[土]～4/17[日] 9:30～16:30 徳川將軍家の図書館 フェルケール博物館 一般400円、中・高生300円、小学生200円 【問】フェルケール博物館 tel.054-352-8060	
3/27[日] 14:00～ 静岡交響楽団 第63回定期演奏会 清水文化会館マリナート 料金未定 【問】特定非営利活動法人静岡交響楽団 tel.054-203-6578		

「グランシップ音楽の広場2016」 オーケストラ・合唱団出演者募集

客席と舞台が一緒になって創り上げる音楽の祭典。2016年の出演者の募集を開始します。グランシップでしか味わえない特別な空間と一緒に創りましょう。多くのご参加をお待ちしております。

本番日／2016年8/7(日) ※オーケストラは4月下旬、合唱団は5月中旬より練習開始予定。
参加費／オーケストラ 2,000円(大学生以下は1,000円)、
合唱団 1,000円 ※初回練習の際にお支払いください。

出演者等／指揮：広上淳一(京都市交響楽団常任指揮者、東京音楽大学教授)、
ソロ・コンサートマスター：徳永二男、コンサートマスター：西本幸弘

応募方法：申込書に必要事項を記入の上、下記宛先まで郵送・FAX・メール・持参。
〒422-8005 静岡市駿河区池田79-4 「グランシップ音楽の広場」係
TEL.054-203-5714 FAX.054-203-5716 E-mail:info@granship.or.jp
詳細はお問い合わせください。応募期間：2月中旬～3月31日(木)

グランシップ主催事業 1～3月のチケット発売・申込受付情報

【グランシップ提携公演事業】

静岡県現代舞踊協会 モダンダンス公演 ～次の扉を～

2016年 2/28(日) 15:30～ グランシップ 中ホール・大地

一般2,000円

一般発売 1/10(日)～

静岡県現代舞踊協会 TEL.0538-32-5763

※グランシップ提携公演事業は、グランシップチケットセンターでは
窓口販売のみでの取扱です。
その他のプレイガイドはそれぞれの団体へお申し込みください。

PRESENT

『GRANSHIP』vol.4 読者アンケートプレゼント

ハンヌ・リントゥ指揮
フィンランド放送交響楽団 サイン色紙
(2015年11月3日グランシップ 中ホール・大地にて開催)

3名様

『GRANSHIP』vol.4のアンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で3名様に指揮者ハンヌ・リントゥと、ヴァイオリニスト諏訪内晶子のサイン色紙をプレゼントいたします。官製はがきまたはメールで、住所・氏名・性別・職業・電話番号・アンケートのお答えをご記入の上、下記までお送りください。

【1】今号でよかった記事は？ 【2】本誌へのご意見・感想をお聞かせください。

アンケート内容は、今後の誌面作りの参考とさせていただきます。尚、頂いた個人情報はプレゼントの発送にのみ使用します。締切は2016年2月15日(当日消印有効)です。

官製はがき宛 〒422-8005 静岡市駿河区池田79-4
グランシップマガジン『GRANSHIP』vol.4 プレゼント係

メール宛 info@granship.or.jp
(件名に、『GRANSHIP』vol.4 読者アンケート係 とご記入ください)

GRANSHIP SUPPORTER

グランシップでは、スタッフと同様にグランシップの運営を支えてくれるボランティアスタッフ約160名が「グランシップサポーター」として活動しています。今回は、「撮影サポーター」についてご紹介。



撮影サポーターは、グランシップ主催事業や県内での出前公演、学校などでのアウトリーチ活動などの記録写真を撮影します。会場や舞台の様子など、撮影した写真は、グランシップの広報活動や事業報告書、グランシップのブログなどで使用しています。生の舞台の一瞬を逃さないような緊張感と、劇場の様々な表情に触れることができる充実感の中で活動しています。

貸施設のご案内

＼おひとり様でも、100人でも！／

いろいろ便利なグランシップのリハーサル室・練習室



グランシップの地下にあるリハーサル室と4つの練習室。個人の楽器練習や、団体での合唱、ダンスなどそれぞれの用途に合った設備を用意しています。音が響く和太鼓や、吹奏楽、バンド練習にもおすすめ。リハーサル室は約21mの幅で中ホールステージと同程度の広さです。グランドピアノや鏡、音響設備もあり、ミュージカルやバレエの練習にも適しています。個人や小グループには、リーズナブルな各練習室がおすすめ。例えば、練習室3・4の9:00～12:00の利用料金は、900円。学生のみなさんにもお気軽にご利用いただけます。

耳より情報

各施設には、机、椅子、譜面台などの無料備品や、共有の更衣室、シャワー室もご用意。

搬入口も地下に接続されているので、車での搬入も便利です。

東静岡駅から徒歩3分。
好立地の施設です。
ぜひご利用ください。



(催事サービスグループ スタッフ 山道宏美)

●ワンストップサービス

長時間のご利用や団体での練習時にはお弁当の注文も承ります。文化活動に取り組むみなさまをグランシップがバックアップ。

●TOPIC

1階・9階に設置のコピー機で、USBメモリからのプリントが可能になりました。イベントのチラシや資料のコピーにご利用ください。館内での配架も承りますので、グランシップスタッフにお声掛けください。



ご利用は
簡単で便利な
WEB予約が
オススメ！

リハーサル室・練習室のご予約は利用日の半年前(対象月1日)より受付。
WEB予約には、事前の利用者登録(窓口のみ)が必要です。
施設の空き状況もWEBでご覧いただけます。

施設のご予約・サービスに関するお問い合わせは、(公財)静岡県文化財団 事業課 催事サービスグループへ

TEL.054-203-5713 FAX.054-203-6710

〈ご予約アドレス〉yoyaku@granship.or.jp 〈サービス専用アドレス〉service@granship.or.jp

グランシップ友の会 法人会員

〈特別法人会員〉

静岡ガス株式会社 鈴与株式会社 株式会社静岡新聞社 静岡放送株式会社 株式会社静岡第一テレビ

〈一般法人会員〉

【Media】

株式会社テレビ静岡 静岡エフエム放送株式会社 株式会社静岡朝日テレビ 株式会社創碧社

【Manufacture】

株式会社タミヤ コカ・コーライーストジャパン株式会社 株式会社伊藤園 ガイドードリンコ株式会社
丸茂電機株式会社 SUS株式会社

【Service】

劇団ひまわり 株式会社ステージ・ループ 静岡県ビルメンテナンス協同組合 静岡信用金庫
株式会社ピーエーシー 株式会社イノウエテクニカ 株式会社日本平ホテル 株式会社コアズ
株式会社望月商事 学校法人常葉学園 東京企画装飾株式会社静岡支店 株式会社ニッセイコム
株式会社こめやフードサービス 株式会社朝日通商

TICKET チケット購入方法

グランシップ主催事業の公演チケットは、以下の方法でお求めいただけます。
(ご購入の際には、友の会へのご入会がオトクです。P15参照)



グランシップ
WEBサイトから

<http://www.granship.or.jp/>

グランシップWEBサイトのトップページの「チケットのご購入」から、空席状況に応じて好きな席をお選びいただけます。(要事前登録、無料)

チケットの受取

コンビニ(サークルK・サンクス、セブン-イレブン、ファミリーマート:手数料無料)、郵送(送料410円)、グランシップチケットセンターが利用できます。
(予約日から7日以内)



お電話で

グランシップチケットセンター
TEL.054-289-9000
(営業時間10:00～18:30)

チケットの受取

コンビニ(サークルK・サンクス、ファミリーマート:手数料無料)、郵送(送料410円)、グランシップチケットセンターが利用できます。
(予約日から7日以内)



グランシップ
チケットセンター窓口で

グランシップ内
チケットセンター窓口
(営業時間10:00～18:30)

チケットの受取

お支払い(現金またはクレジットカード)後、
その場でチケットをお渡します。

編集後記

2016年、新しい1年が始まります。2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、東京だけでなく、県内でも文化プログラムに向けての取り組みがさらに高まることと思います。グランシップでも、日頃から開催している音楽や伝統芸能、地域の文化について、より一層充実させ、未来を担う子どもたちが多彩な文化に触れる機会をこれまで以上に創りたいと考えています。静岡県で暮らす子どもたちが、日本の伝統文化、地域に受け継がれてきた文化に触れ、2020年に向けて世界へと発信できるアンバサダーになれるよう、大人も一緒になって新しい事に挑戦できるといいですね。